

# 【電子出願】令和8年司法試験出願要領

司法試験委員会

## 【注意事項】

本紙は、「電子出願」のための出願要領です。

- 不備願書は、出願期間内に補正を完了する必要があります。なお、入力内容に誤りがあった場合、司法試験法第10条に規定する不正受験とみなされ、合格取消等の処分を受けることがありますので、十分に注意して入力してください。
- 本紙における「入力基準日」は、令和8年4月1日となります。  
本紙で特に指定のない場合は、入力基準日現在の状況を入力してください。
- 令和8年3月に法科大学院課程を修了し、同課程修了の受験資格に基づき受験する場合は、当該法科大学院課程の修了状況（修了見込みを含む。）を必ず確認の上、出願期間内に出願するようにしてください。
- 出願は、マイナポータル上で行うため、**電子証明書が有効なマイナンバーカードのほか、出願に使用する機器及びマイナポータルのログイン（本人認証）方法に応じた事前準備**が必要です。  
また、ログイン後は、**マイナポータルの利用者登録**も必要です。  
詳細は、マイナポータル操作マニュアルの「2章 マイナポータルを利用するには」を参照してください。

（外部リンク、<https://img.myna.go.jp/manual/sitemap.html>）



- マイナポータルにログイン後、トップページから「さがす」、「証明書」の順で選択すると、サービス・機能一覧が表示されますので「国家資格の登録・各種申請」から「資格を追加する」を押下して「司法試験」を選択後、画面遷移に沿って出願者情報を入力してください。

マイナポータル操作マニュアルの「3章 マイナポータルを使う」（05 国家資格関連の手続に申請する-国家資格の登録・各種申請-）も併せて参照してください。

（外部リンク、<https://img.myna.go.jp/manual/03-10/0228.html>）



## 目次

①氏名	1
②旧氏名	2
③通称又は旧姓	3
④本籍地又は国籍	4
⑤生年月日	5
⑥性別	5
⑦職種	6
⑧受験者ID	7
⑨司法試験受験回数	8
⑩受験資格等	10
⑪希望エリア	30
⑫受験特別措置希望の有無	32
⑬選択科目	32
⑭現住所（郵便物送付先住所）等	33
⑮連絡先等	33
⑯添付資料（該当者のみ）	34
⑰顔写真	35
⑱職権修正の同意	35
⑲申請情報（出願者情報）入力後～申請情報の送信	36
⑳受験手数料納付	37

## ①氏名

### ①氏名

【氏名（フリガナ）】欄に氏名を全角カナで入力し、姓と名の間は、空白（全角スペース）を入力してください。

【氏名】欄はマイナンバーカードに登録されている内容が自動入力されるため、入力不要です。

※ 外字等の場合、氏名の表記が「●」と表示される場合がありますが、出願手続上、問題はありません。受験者への通知、官報公告等は、JIS（日本産業規格）第2水準までの漢字を使用し、それ以外の文字（いわゆる外字等）は、JIS 第2水準までの漢字に置き換えるか、カタカナ等で表記する場合があります。

### 入力例

氏名が司法みずき（シホウミズキ）の場合

氏名（フリガナ） 必須

姓と名の間には、空白（全角スペース）を入れてください

全角カナ

例：シホウ ミズキ

シホウ ミズキ

全角カナで入力してください。  
姓と名の間は、空白（全角スペース）を入力してください。

氏名 必須

司法 みずき

氏名は、マイナンバーカードに登録されている内容が自動入力されるため、入力不要です。

## ②旧氏名

### ②旧氏名

次に該当する場合は、【旧氏名による出願歴等の有無】欄に「1. 有」を選択の上、【旧氏名（フリガナ）】欄に全角カナで、【旧氏名】欄に全角文字で、それぞれ旧氏名を入力してください（該当しない場合は、「2. 無」を選択してください。）。

● 過去に司法試験、旧司法試験第二次試験又は司法試験予備試験に出願した方（**出願したものの受験しなかった方を含む。**）で、最後の出願時の氏名と入力基準日現在の氏名が異なる場合

● 法科大学院課程修了の受験資格又は法科大学院課程在学中の受験資格に基づき出願する方で、法科大学院において使用していた（している）氏名と入力基準日現在の氏名が異なる場合

※ 氏名変更等の経緯が確認できる書類（戸籍抄本等）について、本紙「⑩添付資料」を参照し、添付してください。

※ 最後の出願以降に、入力基準日現在の氏名への変更届を提出している場合は入力不要です。

### 入力例

令和7年司法試験に出願した方が、令和7年12月に戸籍上の氏名「法務みずき（旧氏名）」を「司法みずき（現氏名）」に変更した場合

#### 旧氏名による出願歴等の有無 必須

「過去に司法試験、旧司法試験第二次試験又は司法試験予備試験に出願した方で、最後の出願時の氏名と入力基準日（令和8年4月1日）現在の氏名が異なる場合」、「法科大学院課程修了の受験資格又は法科大学院課程在学中の受験資格に基づき出願する方で法科大学院において使用していた（している）氏名と入力基準日現在の氏名が異なる場合」は、「有」を選択してください（「出願した方」とは、出願したが受験しなかった方も含みます。）。なお、これらの場合は、氏名変更等の経緯が確認できる書類（戸籍抄本等）が必要となります。最後の出願以降に、入力基準日現在の氏名への変更届を提出している場合は「無」を選択してください

☐ 2. 無

☒ 1. 有

令和7年に旧氏名による出願歴があるため、「有」を選択。

#### 旧氏名（フリガナ） 任意

「旧氏名による出願歴等の有無」で「有」を選択した方のみ入力してください。姓と名の間には、空白（全角スペース）を入れてください  
全角カナ

例：ホウム ミズキ

ホウム ミズキ

全角カナで入力（姓と名の間は、空白（全角スペース）を入力）。

#### 旧氏名 任意

「旧氏名による出願歴等の有無」で「有」を選択した方のみ入力してください。姓と名の間には、空白（全角スペース）を入れてください  
全角文字

例：法務 みずき

法務 みずき

全角文字で入力（姓と名の間は、空白（全角スペース）を入力）。

### ③通称又は旧姓

#### ③通称又は旧姓

次に該当する場合は、【通称又は旧姓（戸籍上の旧氏名）使用希望の有無】欄に「1. 希望する」を選択の上、【通称又は旧姓（フリガナ）】欄に全角カナで、【通称又は旧姓】欄に全角文字で、それぞれ通称又は旧姓（戸籍上の旧氏名）を入力してください（該当しない場合は、「2. 希望しない」を選択してください。）。

● 日本国籍を有しない方で、通称の使用を希望する場合

● 旧姓（戸籍上の旧氏名）の使用を希望する場合（氏名変更等の経緯が確認できる書類（戸籍抄本等）について、本紙「⑩添付資料」を参照し、添付してください。）

※ 通称又は旧姓の使用を希望した場合、官報公告等における氏名は、通称又は旧姓が記載されます（受験者への通知は、通称又は旧姓が通称名として併記されます。）が、合格証書は戸籍等に基づく氏名が記載されます。

#### 入力例

戸籍上の氏名は司法みずきだが、法務みずき（旧姓）の使用を希望する場合

通称又は旧姓（戸籍上の旧氏名）使用希望の有無 必須

「日本国籍を有しない方で通称使用を希望する場合」、「旧姓（戸籍上の旧氏名）使用を希望する場合（氏名変更等の経緯が確認できる戸籍抄本等の提出が必要となります。）」は、「希望する」を選択してください（官報公告等における氏名は通称又は旧姓が記載されます（受験者への通知は通称又は旧姓が通称名として併記されます。）が、合格証書は戸籍等に基づく氏名が記載されます。）

☐ 2.希望しない

☒ 1.希望する

旧姓使用を希望するため、「希望する」を選択。

通称又は旧姓（フリガナ） 任意

「通称又は旧姓使用希望の有無」で「希望する」を選択した方のみ入力してください。姓と名の間には、空白（全角スペース）を入れてください

全角カナ

例：ハウム ミズキ

ハウム ミズキ

全角カナで入力（姓と名の間は、空白（全角スペース）を入力）。

通称又は旧姓 任意

「通称又は旧姓使用希望の有無」で「希望する」を選択した方のみ入力してください。姓と名の間には、空白（全角スペース）を入れてください

全角文字

例：法務 みずき

法務 みずき

全角文字で入力（姓と名の間は、空白（全角スペース）を入力）。

#### ④本籍地又は国籍

##### ④本籍地又は国籍

本籍地又は国籍を以下の「本籍地・国籍コード表」から選択してください。

日本国籍を有する方は、【本籍地】欄に該当する都道府県名を選択し、日本国籍を有しない方は、【本籍地】欄に「53:日本国籍以外」を選択した上で、【国籍】欄に国籍名を入力してください。

##### 入力例 1

本籍地が「奈良県」の場合

本籍地 必須

本籍地を選択してください。日本国籍を有しない方は、「53:日本国籍以外」を選択してください

29:奈良県

本籍地から「奈良県」を選択。

##### 入力例 2

国籍が「大韓民国」の場合

本籍地 必須

本籍地を選択してください。日本国籍を有しない方は、「53:日本国籍以外」を選択してください

53:日本国籍以外

国籍が「大韓民国」であり、日本国籍を有しないため、「日本国籍以外」を選択。

国籍 任意

本籍地で「53:日本国籍以外」を選択した方のみ国籍を入力してください

全角文字

例：大韓民国

大韓民国

国籍である「大韓民国」を入力。

※ 本籍地で「日本国籍以外」を選択した場合は、必ず国籍を入力する必要があります。

本籍地・国籍コード表

本籍地・国籍	コード
北海道	01
青森県	02
岩手県	03
宮城県	04
秋田県	05
山形県	06
福島県	07
茨城県	08
栃木県	09
群馬県	10
埼玉県	11
千葉県	12
東京都	13
神奈川県	14
新潟県	15
富山県	16
石川県	17
福井県	18
山梨県	19
長野県	20
岐阜県	21
静岡県	22
愛知県	23
三重県	24

本籍地・国籍	コード
滋賀県	25
京都府	26
大阪府	27
兵庫県	28
奈良県	29
和歌山県	30
鳥取県	31
島根県	32
岡山県	33
広島県	34
山口県	35
徳島県	36
香川県	37
愛媛県	38
高知県	39
福岡県	40
佐賀県	41
長崎県	42
熊本県	43
大分県	44
宮崎県	45
鹿児島県	46
沖縄県	47
日本国籍以外	53

⑤生年月日 ⑥性別

<p>⑤生年月日 ⑥性別</p>	<p><b>【生年月日】欄</b> マイナンバーカードに登録されている内容が自動入力されるため、入力不要です。</p> <p><b>【性別】欄</b> いずれかを選択してください。</p> <p><b>入力例</b> 平成 12 年 10 月 16 日生の女性の場合</p> <div data-bbox="432 488 1453 770"> <p>生年月日 必須</p> <div data-bbox="440 533 651 584" style="border: 2px solid red; padding: 2px;">2000年10月16日</div> <p>生年月日は、マイナンバーカードに登録されている内容が自動入力されるため、入力不要。</p> <p>性別 必須</p> <p>性別を選択してください</p> <div data-bbox="453 685 667 741" style="border: 2px solid red; padding: 2px;">2:女</div> <p>性別から「女」を選択。</p> </div>
----------------------	--

## ⑦職種

### ⑦職種

職種を以下の「職種コード表」から選択してください。

令和8年4月2日から同月30日までの間に、入学や就職等により、入力基準日時点とは異なる職種に変更される予定がある場合には、変更後の職種コードを選択してください。

#### 入力例1

令和8年3月に法科大学院課程を修了し、入力基準日現在、会社員である場合

##### 職種 必須

該当する職種を選択してください（入力基準日の翌日（令和8年4月2日）から同年4月30日までの間に、入学や就職等により入力基準日（同年4月1日）時点とは異なる職種に変更される予定がある場合には、変更後の職種を選択してください。）

03:会社員（役員を含む）

職種から「会社員」を選択。



#### 入力例2

令和8年3月に大学を卒業し、同年4月2日から同月30日までの間に法科大学院生となる予定である場合

※ この場合「⑩受験資格等」の最終学歴コードは、法科大学院生のコードを選択し、法科大学院に関する事項として、入学予定の法科大学院に関する事項を入力します。

##### 職種 必須

該当する職種を選択してください（入力基準日の翌日（令和8年4月2日）から同年4月30日までの間に、入学や就職等により入力基準日（同年4月1日）時点とは異なる職種に変更される予定がある場合には、変更後の職種を選択してください。）

07:法科大学院生

4月2日から同月30日までの間に入力基準日時点と異なる職種となるため、4月2日以降の職種である「法科大学院生」を選択。



#### 職種コード表

職 種	コード
公務員（教職員を除く。）	01
教職員（公立・私立を問わない。）	02
会社員（役員を含む。）	03
法律事務所事務員	04
塾教師（家庭教師はコード10（その他））	05
自営業（農林漁業を含む。）	06
法科大学院生	07
大学院生（法科大学院生を除く。）	08
大学生	09
その他（独立行政法人職員等を含む。）	10
無職（アルバイトを含む。）	11

## ⑧受験者 ID

### ⑧受験者 ID

受験者 ID を取得している方は、【受験者 ID の有無】欄に「1. 有」を選択の上、「受験資格確認通知書」（過去の司法試験の受験票とともに送付）又は平成 20 年以降の司法試験成績通知書に記載の受験者 ID（半角数字 11 桁）を【受験者 ID】欄に入力してください。

旧司法試験若しくは司法試験予備試験において受験者 ID を取得している方又は前回司法試験に出願したときと異なる受験資格で出願する方も、取得している受験者 ID を入力してください。

受験者 ID が不明な方は、司法試験委員会に確認してください。

※ 前回司法試験に出願したものの受験しなかった方も、取得している受験者 ID を入力してください。

※ 司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方は、司法試験予備試験において取得した受験者 ID を必ず入力してください。

※ 過去に司法試験、旧司法試験又は司法試験予備試験のいずれも出願したことがない方は「2. 無」を選択してください。

### 入力例

受験者 ID が「20000000000」の場合

#### 受験者IDの有無 必須

過去に司法試験、旧司法試験又は司法試験予備試験のいずれかに出願したことがある方（前回司法試験に出願したときと異なる受験資格で出願する方を含む）は「1.有」を、過去に司法試験、旧司法試験又は司法試験予備試験のいずれも出願したことがない方は「2.無」を選択してください（受験者IDが不明な場合は司法試験委員会に確認してください）

☐ 2.無

☒ 1.有

受験者 ID を取得しているため、「有」を選択。

#### 受験者ID 任意

「受験資格確認通知書」（過去の司法試験の受験票とともに送付）又は平成20年以降の司法試験成績通知書に記載されている受験者ID（11桁）を入力してください（前回司法試験に出願したものの受験しなかった場合も、取得している受験者IDを入力してください。司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方は、司法試験予備試験において取得した受験者IDを必ず入力してください）

半角数字11桁

例：20000000000

20000000000

受験者 ID を取得しているため、「2」から始まる受験者 ID（半角数字 11 桁）を入力。

※ 予備試験合格の受験資格に基づき出願する方は、予備試験において取得した受験者 ID を入力してください。



## ⑨司法試験受験回数

### ⑨司法試験受験回数

#### 【司法試験受験回数】欄、【司法試験の受験年】欄

【司法試験受験回数】欄に、今回出願する受験資格に基づき、司法試験を受験した回数を入力（受験したことがない場合は「0」を入力）するとともに、その回数と同数となるよう【司法試験の受験年】欄を選択してください。

なお、以前、法科大学院課程在学中の受験資格に基づき受験した方が法科大学院課程を修了し、今回、法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する場合（司法試験法（以下「法」という。）第4条の定める受験期間内である場合）は、法科大学院課程在学中の受験資格に基づき受験した回数も含まれます（例4（本紙9ページ）参照）。

※ 今回（令和8年司法試験）及び旧司法試験の受験回数は含みません。  
また、出願したものの受験していない場合も含みません。

#### 入力例1

司法試験を受験したことがない場合

##### 司法試験受験回数 必須

今回の出願に係る受験資格に基づき、過去に司法試験を受験した回数を選択してください。なお、過去に法科大学院課程在学中の受験資格に基づいて受験した方が、今回法科大学院課程修了の受験資格に基づいて出願する場合は、法科大学院課程在学中の受験資格に基づいて受験した回数も含めてください

0

司法試験を受験したことがないため「0」を選択。

※ 「0」を選択した場合は、【司法試験の受験年】欄は表示されません。

#### 入力例2

法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する方で、令和5年司法試験と令和6年司法試験を受験した場合

##### 司法試験受験回数 必須

今回の出願に係る受験資格に基づき、過去に司法試験を受験した回数を選択してください。なお、過去に法科大学院課程在学中の受験資格に基づいて受験した方が、今回法科大学院課程修了の受験資格に基づいて出願する場合は、法科大学院課程在学中の受験資格に基づいて受験した回数も含めてください

2

司法試験受験回数とその受験年を選択（例では、令和5年と同6年の2回受験）。

※ 【司法試験受験回数】欄と【司法試験の受験年】欄の選択数は同数になります。

##### 司法試験の受験年 任意

司法試験の受験年を全て選択してください（上記の受験回数と選択した受験年の個数は同数となります。）

☐

2025

☒

2024

☒

2023

☐

2022

## ⑨司法試験受験回数

### ⑨司法試験受験回数 (続き)

#### 入力例 3

平成 29 年 3 月に法科大学院課程を修了し（1 回目の受験資格取得）、司法試験を受験。更に令和 8 年 2 月に司法試験予備試験に合格し（2 回目の受験資格取得）、同試験合格の受験資格に基づき出願する場合

※ 法第 4 条で定める受験期間内を経過後に、新たな受験資格を取得し、同資格で出願する場合は、以前の受験資格に基づく受験回数は含みません。

#### 司法試験受験回数 必須

今回の出願に係る受験資格に基づき、過去に司法試験を受験した回数を選択してください。なお、過去に法科大学院課程在学中の受験資格に基づいて受験した方が、今回法科大学院課程修了の受験資格に基づいて出願する場合は、法科大学院課程在学中の受験資格に基づいて受験した回数も含めてください

0

平成 29 年 3 月の「法科大学院課程修了の受験資格」は喪失しており、今回新たに「司法試験予備試験合格の受験資格」により受験するため、前回と異なる受験資格となることから、これまでの受験回数は含まないため、「0」を入力。

※ 「0」を選択した場合は、【司法試験の受験年】欄は表示されません。

#### 入力例 4

法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する方で、令和 7 年司法試験を法科大学院課程在学中の受験資格に基づき受験した場合（出願したものの受験しなかった場合を除く。）

※ 以前、法科大学院課程在学中の受験資格に基づき受験した方が法科大学院課程を修了し、今回、法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する場合（法第 4 条で定める受験期間内である場合）は、法科大学院課程在学中の受験資格に基づき受験した回数も含みます。

#### 司法試験受験回数 必須

今回の出願に係る受験資格に基づき、過去に司法試験を受験した回数を選択してください。なお、過去に法科大学院課程在学中の受験資格に基づいて受験した方が、今回法科大学院課程修了の受験資格に基づいて出願する場合は、法科大学院課程在学中の受験資格に基づいて受験した回数も含めてください

1

司法試験受験回数とその受験年を選択（例 4 は、令和 7 年に「法科大学院課程在学中の受験資格」で受験したものの、今回「法科大学院課程修了の受験資格」で受験するものであり、今回の受験は法第 4 条で定める受験期間内であることから、受験資格は異なるが受験回数に含むため、受験回数は「1」を入力。

※ 【司法試験受験回数】欄と【司法試験の受験年】欄の選択数は同数になります。

#### 司法試験の受験年 任意

司法試験の受験年を全て選択してください（上記の受験回数と選択した受験年の個数は同数となります。）

- ☒ 2025
- ☐ 2024
- ☐ 2023
- ☐ 2022

## ⑩受験資格等

### 受験資格

#### 【受験資格】欄

今回出願する受験資格を以下の「受験資格コード表」から選択してください。  
過去に司法試験を受験した方は、その受験の受験資格が法第4条に定める期間を経過しない場合は、他の受験資格では受験できません。

なお、複数の受験資格を取得している方は、以下の点に注意してください。

- 法科大学院課程在学中の受験資格（見込みを含む。）と法科大学院課程修了の受験資格の両方を取得している場合  
「1、3、4」のいずれの受験資格に基づき出願するか選択してください。
- 法科大学院課程在学中の受験資格（見込みを含む。）と司法試験予備試験合格の受験資格の両方の受験資格を取得している場合  
「2、3、5」のいずれの受験資格に基づき出願するか選択してください。

#### 【受験資格取得年月】欄

今回出願する受験資格を取得した年月をそれぞれ入力してください。

入力に当たっては、以下の点に注意してください。

- 法科大学院課程在学中の受験資格に基づき出願する場合  
法第4条で定める受験期間の始期の年月（令和8年司法試験が同資格で受験する最初の司法試験である場合は「令和8年4月」）を入力してください。
- 今回、法科大学院課程修了の資格で出願する方で、前回、法科大学院課程在学中の受験資格に基づき受験した場合  
法科大学院課程修了の資格を取得した年月を入力してください。
- 【受験資格】欄に「4、5」を入力した場合  
法科大学院課程在学中の受験資格に係る法第4条で定める受験期間の始期の年月（令和8年司法試験が同資格で受験する最初の司法試験である場合は「令和8年4月」）を入力してください。

受験資格コード表

受験資格	コード
法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する場合 (法科大学院課程在学中の受験資格に基づいて受験した方が、法科大学院課程を修了し、今回、同資格に基づいて出願する場合を含む。)	1
司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する場合	2
法科大学院課程在学中の受験資格に基づき出願する場合 ※ 表欄外の（注）にも留意してください。	3
法科大学院課程修了の受験資格を取得し、かつ、今回出願する司法試験につき法科大学院課程在学中の受験資格を取得する見込みの方(既に取得している方を含む。)で、法科大学院課程在学中の受験資格を取得したときは同受験資格に基づき受験し、同受験資格を取得できなかったとき又は試験終了日までに同受験資格を喪失したときは、法科大学院課程修了の受験資格に基づき受験することを希望する場合 ※ 法科大学院課程修了の受験資格に基づき受験したことがある方は、同受験資格に係る受験期間内は、法科大学院課程在学中の受験資格に基づき受験することはできません。 ※ 法科大学院課程在学中の資格で受験する場合は、表欄外の（注）にも留意してください。	4
司法試験予備試験合格の受験資格を取得し、かつ、今回出願する司法試験につき法科大学院課程在学中の受験資格を取得する見込みの方(既に取得している方を含む。)であって、法科大学院課程在学中の受験資格を取得したときは同受験資格に基づき受験し、同受験資格を取得できなかったとき又は試験終了日までに同受験資格を喪失したときは、司法試験予備試験合格の受験資格に基づき受験することを希望する場合 ※ 司法試験予備試験合格の受験資格で受験したことがある方は、同受験資格に係る受験期間内は、法科大学院課程在学中の受験資格に基づき受験することはできません。 ※ 法科大学院課程在学中の資格で受験する場合は、表欄外の（注）にも留意してください。	5

(注) 法科大学院課程在学中の受験資格に基づき司法試験を受けて合格した方は、司法修習生の採用要件として、その合格発表の日の属する年の4月1日以降に法科大学院課程を修了したことが必要です（裁判所法第66条第1項）。

## ⑩受験資格等

### 最終学歴

#### 【最終学歴】欄

最終学歴を以下の「最終学歴コード表」から選択してください。

最終学歴コードは、法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する方（受験資格コード「1」）及び法科大学院課程在学中の受験資格に基づき出願する方（受験資格コード「3～5」）は、必ず当該受験資格に係る法科大学院に関するコードを選択してください。また、司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方のうち、入力基準日に法科大学院課程に在学中の方（法科大学院課程修了者を含む。）についても、当該法科大学院に関するコードを選択してください。

なお、最終学歴コードのうち「21:法科大学院修了」～「26:法科大学院中退」のコードを選択した方は、次ページの「法科大学院に関する事項の入力方法」を参照し、それ以外のコードを選択した方は、次ページの「法科大学院以外に関する事項の入力方法」を参照して、それぞれ最終学歴に関する事項を入力してください。

最終学歴コード表

最終学歴	コード	最終学歴	コード	最終学歴	コード
大学卒業	11	法科大学院修了	21	短期大学卒業	41
大学生（4年以上）	12	法科大学院生（4年次以上）	22	短期大学在学	42
大学生（3年）	13	法科大学院生（3年次）	23	短期大学中退	43
大学生（2年）	14	法科大学院生（2年次）	24	高等学校卒業	51
大学生（1年）	15	法科大学院生（1年次）	25	高等学校在学	52
大学中退	16	法科大学院中退	26	高等学校中退	53
		法科大学院以外の大学院修了	31	その他（専修学校、大学校等）	61
		法科大学院以外の大学院在学	32		
		法科大学院以外の大学院中退	33		

#### ※法科大学院生の年次について

1年次：未修者コース1年目

2年次：未修者コース2年目又は既修者コース1年目

3年次：未修者コース3年目又は既修者コース2年目

4年次以上：未修者コース4年目以上又は既修者コース3年目以上

## ⑩受験資格等

<p>法科大学院に関する事項の入力方法</p>	<p><b>【法科大学院 1】欄</b> 本紙 28 ページの「法科大学院コード表」から該当コードを選択してください。</p> <p><b>【法科大学院の既修・未修等 1】欄</b> 本紙 29 ページの「法曹コースについて」等を確認の上、「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等コード表」から該当コードを選択してください。</p> <p>※ 「11(21):法曹コース（早期卒業等）」を選択する方は、法曹コースを修了し、<b>早期卒業等により学部 3 年次を終えた時点で法科大学院に進学した場合のみです。</b> <b>法曹コースを修了したものの、学部 4 年次以上で卒業して法科大学院に進学した方は、「12(22):法曹コース（早期卒業等以外）」を選択してください。</b></p> <p><b>【受験資格の確認 1】欄、【学籍番号 1】欄</b> 法科大学院課程修了の方及び法科大学院課程在学中の方は、司法試験委員会から法科大学院に対して、受験資格の有無に関する事項を照会して確認しますので、<u>同照会に同意される場合は、【受験資格の確認 1】欄に、「1:同意」を選択するとともに、【学籍番号 1】欄に、学籍番号（法科大学院課程修了時のもの（修了見込の場合は入力基準日のもの））を入力（半角英数字 11 桁）してください。</u> アルファベットを含む場合は大文字で入力し、「-」（ハイフン）を含む場合はハイフンも入力してください。11 桁を超える場合はハイフンを除いて入力してください。</p> <p>※ 法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する方のうち、<b>【受験者 ID】欄を入力し、かつ、前回司法試験に出願したときの受験資格に係る受験期間（法第 4 条で定める期間）内の場合は、【受験資格の確認 1】欄及び【学籍番号 1】欄は、既定のまま（入力不要）で差し支えありません。</b> ただし、以前、法科大学院課程在学中の受験資格で受験した方のうち、法科大学院課程を修了し、今回、法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する場合は、改めて法科大学院に対して資格の有無に関する事項を照会しますので、<b>【受験資格の確認 1】欄及び【学籍番号 1】欄を入力してください。</b></p> <p><b>【修了・修了見込等 1】欄</b> 法科大学院課程の修了年月（修了見込者は修了見込年月）を入力するとともに、修了・中退・修了見込の別を入力してください。</p> <p><b>（注意事項）</b> 受験資格コード「4」を選択した方は、法科大学院課程「<b>在学中</b>」の受験資格に関する事項を<b>【法科大学院 1】、【法科大学院の既修・未修等 1】、【受験資格の確認 1】、【学籍番号 1】及び【修了・修了見込等 1】</b>の各欄に、法科大学院課程「<b>修了</b>」の受験資格に関する事項を<b>【法科大学院 2】、【法科大学院の既修・未修等 2】、【受験資格の確認 2】、【学籍番号 2】及び【修了・修了見込等 2】</b>の各欄にそれぞれ入力してください（例 4（本紙 23 ページ）参照）。</p>
<p>法科大学院以外に関する事項の入力方法</p>	<p>司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方で、<b>【最終学歴】欄について「21:法科大学院修了」～「26:法科大学院中退」のコード以外</b>のコードを選択した方は、<b>【法科大学院以外】欄に、最終的に卒業（修了）若しくは中退した又は在学している学校名を入力するとともに、【修了・修了見込等 1】欄に、卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退の年月とその別を入力してください。</b></p>



## ⑩受験資格等

### 入力例 1

法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する方（受験資格コード「1」の場合）

令和8年3月に法科大学院課程（既修者コース／法学部系／非法曹コース）を修了した方で、同課程修了の受験資格に基づき出願する場合

#### 受験資格 必須

今回の出願に係る受験資格コードを選択してください（選択に当たっては出願要領の受験資格に係る注意事項をよく確認してください）。該当するものを以下から選択してください。「1:法科大学院課程修了資格で出願する場合」、「2:司法試験予備試験合格資格で出願する場合」、「3:法科大学院課程在学中資格で出願する場合」、「4:法科大学院課程修了資格を取得し、法科大学院課程在学中資格も取得見込み（取得済み含む）の方で、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない又は試験終了日までに同資格を喪失したときは修了資格で受験を希望する場合」、「5:司法試験予備試験合格資格を取得し、法科大学院課程在学中資格も取得見込み（取得済み含む）の方で、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない又は試験終了日までに同資格を喪失したときは予備試験合格資格で受験を希望する場合」

1

例1は、「法科大学院課程修了の受験資格」であるため、「1」を選択。  
※ 本紙10ページの「⑩受験資格等（受験資格）」を確認の上、選択してください。

#### 受験資格取得年月（年） 必須

今回の出願に係る受験資格を取得した年月を選択してください（（ア）受験資格「1」を選択した場合で、前回、法科大学院課程在学中の受験資格で受験した場合は、法科大学院課程修了の資格を取得した年月を選択します。（イ）受験資格「3」、「4」又は「5」を選択した場合は、法科大学院課程在学中の受験期間の始期の年月（令和8年司法試験が同資格で受験する最初の試験である場合は2026年4月を選択します）

2026

例1は、令和8年（2026年）3月に法科大学院を修了しているため、受験資格取得年は「2026」を選択。

#### 受験資格取得年月（月） 必須

今回の出願に係る受験資格を取得した月を選択してください

3

上記のとおり、受験資格の取得は、令和8年（2026年）3月であるため、受験資格取得月は「3」を選択。

#### 最終学歴 必須

入力基準日（令和8年4月1日）時点の最終学歴を選択してください。選択に当たっては、出願要領の「最終学歴」をよく確認してください

21:法科大学院修了

例1は、「法科大学院課程修了の受験資格」であるため、最終学歴として「法科大学院修了」を選択。  
※ 本紙11ページの「⑩受験資格等（最終学歴）」を確認の上、選択してください。

#### 法科大学院 1 任意

修了・中退・修了見込の法科大学院を選択してください。司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方は、最終学歴が法科大学院の場合のみ入力してください。受験資格「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「法科大学院1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「法科大学院2」欄にそれぞれ入力してください

1608:司法大学法科大学院

今回の受験資格に係る「法科大学院」を選択。  
※ 本紙28ページの「法科大学院コード表」から、該当コードを選択してください。

## ⑩受験資格等

### 法科大学院の既修・未修等 1 任意

既修者・未修者コースの別及び法曹・非法曹コースの別をそれぞれ選択してください。受験資格「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「法科大学院の既修・未修等 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「法科大学院の既修・未修等 2」欄にそれぞれ入力してください。選択に当たっては、出願要領の「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて」をよく確認してください

12:既修者コース/法学部系/非法曹コース

例 1 は、「法科大学院課程修了の受験資格」であるため、修了した法科大学院に関するコードを選択。

※ 法曹コース、非法曹コースの選択に当たっては、本紙 29 ページの「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて」を確認の上、選択してください。

### 受験資格の確認 1 任意

法科大学院に対する照会への同意/不同意を選択してください。法科大学院課程を修了した方及び法科大学院課程に在学中の方は、司法試験委員会から法科大学院に対して、受験資格の有無に関する事項を照会して確認しますので、照会に同意される場合は、「同意」を選択してください（なお、法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する方で、受験者 ID を入力し、かつ、前回司法試験に出願したときの受験資格に係る受験期間内の場合は入力不要です。以前、法科大学院課程在学中の受験資格で受験した方で、法科大学院課程を修了し、今回法科大学院課程修了の資格に基づき出願する場合は、改めて法科大学院に対して資格の有無に関する事項を照会しますので、「同意」を選択してください。受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「受験資格の確認 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「受験資格の確認 2」欄にそれぞれ入力してください。）

☒ 1:同意

☐ 2:不同意

司法試験委員会から法科大学院に対し、受験資格の有無を照会することに同意される方は、「同意」を選択。

※ 法科大学院課程修了の受験資格で出願する方のうち、受験者 ID を入力し、前回出願した受験資格の受験期間内の場合は、本欄は既定のまま（入力不要）で差し支えありません。

### 学籍番号 1 任意

法科大学院への照会に同意される方は、学籍番号（法科大学院課程修了時のもの（修了見込の場合は入力基準日（令和 8 年 4 月 1 日）のもの））を入力してください。なお、学籍番号にアルファベットが含まれている場合は大文字で入力し、「-」（ハイフン）が含まれている場合はハイフンも入力してください。ただし、11 桁を超える場合はハイフンを除いて入力してください（受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「学籍番号 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「学籍番号 2」欄にそれぞれ入力してください。）

半角英数字 11 桁（ハイフン含む）

例：HS-0001-002

HS-0001-002

学籍番号を半角英数字 11 桁（ハイフン含む）で入力。

※ 法科大学院課程修了の受験資格で出願する方のうち、受験者 ID を入力し、前回出願した受験資格の受験期間内の場合は、本欄は既定のまま（入力不要）で差し支えありません。

### 法科大学院以外 任意

司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方で、最終学歴が法科大学院以外である場合の学校名を入力してください  
全角文字

### 修了・修了見込等 1 任意

法科大学院の場合、その修了年月（修了見込者は修了見込年月）を入力するとともに、修了・中退・修了見込の別を入力してください。法科大学院以外の場合、その卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退した年月を入力するとともに、卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退の別を入力してください。なお、受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「修了・修了見込等 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「修了・修了見込等 2」欄にそれぞれ入力してください

全角文字

例：例：令和○年○月修了（卒業）or中退or修了見込（卒業見込）

令和 8 年 3 月修了

例 1 は、令和 8 年 3 月に法科大学院課程を修了しているため、「令和 8 年 3 月修了」と入力。

※ 法科大学院の場合は、その法科大学院の修了・修了見込の年月と修了・中退・修了見込の別をそれぞれ入力してください。

## ⑩受験資格等

### 入力例 2 - 1

司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方（法科大学院生以外）（受験資格コード「2」の場合）  
令和8年3月に大学を卒業した方（入力基準日現在：法科大学院生以外）で、令和7年司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する場合

#### 受験資格 必須

今回の出願に係る受験資格コードを選択してください（選択に当たっては出願要領の受験資格に係る注意事項をよく確認してください）。該当するものを以下から選択してください。「1:法科大学院課程修了資格で出願する場合」、「2:司法試験予備試験合格資格で出願する場合」、「3:法科大学院課程在学中資格で出願する場合」、「4:法科大学院課程修了資格を取得し、法科大学院課程在学中資格も取得見込み（取得済み含む）の方で、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない又は試験終了日までに同資格を喪失したときは修了資格で受験を希望する場合」、「5:司法試験予備試験合格資格を取得し、法科大学院課程在学中資格も取得見込み（取得済み含む）の方で、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない又は試験終了日までに同資格を喪失したときは予備試験合格資格で受験を希望する場合」

2

例 2 - 1 は、「司法試験予備試験合格の受験資格」であるため、「2」を選択。

※ 本紙 10 ページの「⑩受験資格等（受験資格）」を確認の上、選択してください。

#### 受験資格取得年月（年） 必須

今回の出願に係る受験資格を取得した年月を選択してください（（ア）受験資格「1」を選択した場合で、前回、法科大学院課程在学中の受験資格で受験した場合は、法科大学院課程修了の資格を取得した年月を選択します。（イ）受験資格「3」、「4」又は「5」を選択した場合は、法科大学院課程在学中の受験期間の始期の年月（令和8年司法試験が同資格で受験する最初の試験である場合は2026年4月を選択します）

2026

例 2 - 1 は、令和7年司法試験予備試験に合格（令和8年（2026年）2月）しているため、受験資格取得年は「2026」を選択。

#### 受験資格取得年月（月） 必須

今回の出願に係る受験資格を取得した月を選択してください

2

上記のとおり、受験資格の取得は、令和8年（2026年）2月であるため、受験資格取得月は「2」を選択。

#### 最終学歴 必須

入力基準日（令和8年4月1日）時点の最終学歴を選択してください。選択に当たっては、出願要領の「最終学歴」をよく確認してください

11:大学卒業

例 2 - 1 は、法科大学院以外（大学）を卒業しているため、最終学歴として「大学卒業」を選択。

※ 本紙 11 ページの「⑩受験資格等（最終学歴）」を確認の上、選択してください。

#### 法科大学院 1 任意

修了・中退・修了見込の法科大学院を選択してください。司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方は、最終学歴が法科大学院の場合のみ入力してください。受験資格「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「法科大学院 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「法科大学院 2」欄にそれぞれ入力してください

選択してください



## ⑩受験資格等

### 法科大学院の既修・未修等 1 任意

既修者・未修者コースの別及び法曹・非法曹コースの別をそれぞれ選択してください。受験資格「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「法科大学院の既修・未修等 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「法科大学院の既修・未修等 2」欄にそれぞれ入力してください。選択に当たっては、出願要領の「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて」をよく確認してください

選択してください



### 受験資格の確認 1 任意

法科大学院に対する照会への同意/不同意を選択してください。法科大学院課程を修了した方及び法科大学院課程に在学中の方は、司法試験委員会から法科大学院に対して、受験資格の有無に関する事項を照会して確認しますので、同照会に同意される場合は、「同意」を選択してください（なお、法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する方で、受験者 ID を入力し、かつ、前回司法試験に出願したときの受験資格に係る受験期間内の場合は入力不要です。以前、法科大学院課程在学中の受験資格で受験した方で、法科大学院課程を修了し、今回法科大学院課程修了の資格に基づき出願する場合は、改めて法科大学院に対して資格の有無に関する事項を照会しますので、「同意」を選択してください。受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「受験資格の確認 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「受験資格の確認 2」欄にそれぞれ入力してください。）

☒ 1:同意

☐ 2:不同意

### 学籍番号 1 任意

法科大学院への照会に同意される方は、学籍番号（法科大学院課程修了時のもの（修了見込の場合は入力基準日（令和 8 年 4 月 1 日）のもの））を入力してください。なお、学籍番号にアルファベットが含まれている場合は大文字で入力し、「-」（ハイフン）が含まれている場合はハイフンも入力してください。ただし、11桁を超える場合はハイフンを除いて入力してください（受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「学籍番号 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「学籍番号 2」欄にそれぞれ入力してください。）

半角英数字11桁（ハイフン含み）

例：HS-0001-002

### 法科大学院以外 任意

司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方で、最終学歴が法科大学院以外である場合の学校名を入力してください  
全角文字

司法大学

最終学歴が法科大学院以外の場合は、学校名を入力。

※ 司法試験予備試験合格の受験資格で出願する方のうち、【最終学歴】欄で法科大学院以外のコード（「21:法科大学院修了」～「26:法科大学院中退」のコード）を選択した場合は、最終的に卒業（修了）若しくは中退又は在学の学校名を入力してください。

### 修了・修了見込等 1 任意

法科大学院の場合、その修了年月（修了見込者は修了見込年月）を入力するとともに、修了・中退・修了見込の別を入力してください。法科大学院以外の場合、その卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退した年月を入力するとともに、卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退の別を入力してください。なお、受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「修了・修了見込等 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「修了・修了見込等 2」欄にそれぞれ入力してください

全角文字

例：例：令和〇年〇月修了（卒業）or中退or修了見込（卒業見込）

令和 8 年 3 月卒業

例 2-1 では、令和 8 年 3 月に大学を卒業しているため、「令和 8 年 3 月卒業」と入力。

※ 法科大学院以外の場合は、その学校の卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退の年月と別を入力してください。

## ⑩受験資格等

### 入力例 2-2

司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方（法科大学院生）（受験資格コード「2」の場合）  
令和10年3月に法科大学院課程を修了する見込みの方（入力基準日現在：既修者コース1年目／法学部系／非法曹コース）で、令和7年司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する場合

#### 受験資格 必須

今回の出願に係る受験資格コードを選択してください（選択に当たっては出願要領の受験資格に係る注意事項をよく確認してください）。該当するものを以下から選択してください。「1:法科大学院課程修了資格で出願する場合」、「2:司法試験予備試験合格資格で出願する場合」、「3:法科大学院課程在学中資格で出願する場合」、「4:法科大学院課程修了資格を取得し、法科大学院課程在学中資格も取得見込み（取得済み含む）の方で、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない又は試験終了日までに同資格を喪失したときは修了資格で受験を希望する場合」、「5:司法試験予備試験合格資格を取得し、法科大学院課程在学中資格も取得見込み（取得済み含む）の方で、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない又は試験終了日までに同資格を喪失したときは予備試験合格資格で受験を希望する場合」

2

例2-2は、「司法試験予備試験合格の受験資格」であるため、「2」を選択。  
※ 本紙10ページの「⑩受験資格等（受験資格）」を確認の上、選択してください。

#### 受験資格取得年月（年） 必須

今回の出願に係る受験資格を取得した年月を選択してください（ア）受験資格「1」を選択した場合で、前回、法科大学院課程在学中の受験資格で受験した場合は、法科大学院課程修了の資格を取得した年月を選択します。（イ）受験資格「3」、「4」又は「5」を選択した場合は、法科大学院課程在学中の受験期間の始期の年月（令和8年司法試験が同資格で受験する最初の試験である場合は2026年4月を選択します）

2026

例2-2は、令和7年司法試験予備試験に合格（令和8年（2026年）2月）しているため、受験資格取得年は「2026」を選択。

#### 受験資格取得年月（月） 必須

今回の出願に係る受験資格を取得した月を選択してください

2

上記のとおり、受験資格の取得は、令和8年（2026年）2月であるため、受験資格取得月は「2」を選択。

#### 最終学歴 必須

入力基準日（令和8年4月1日）時点の最終学歴を選択してください。選択に当たっては、出願要領の「最終学歴」をよく確認してください

24:法科大学院生（2年次）

例2-2は、法科大学院課程に在学中（既修者コース1年目）であるため、最終学歴として「法科大学院生（2年次）」を選択。  
※ 本紙11ページの「⑩受験資格等（最終学歴）」を確認の上、選択してください。

#### 法科大学院 1 任意

修了・中退・修了見込の法科大学院を選択してください。司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方は、最終学歴が法科大学院の場合のみ入力してください。受験資格「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「法科大学院1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「法科大学院2」欄にそれぞれ入力してください

1608:司法大学法科大学院

今回の受験資格に係る「法科大学院」を選択。  
※ 本紙28ページの「法科大学院コード表」から、該当コードを選択してください。



## ⑩受験資格等

### 法科大学院の既修・未修等 1 任意

既修者・未修者コースの別及び法曹・非法曹コースの別をそれぞれ選択してください。受験資格「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「法科大学院の既修・未修等 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「法科大学院の既修・未修等 2」欄にそれぞれ入力してください。選択に当たっては、出願要領の「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて」をよく確認してください

12:既修者コース/法学部系/非法曹コース

例 2-2 は、現在、法科大学院課程に在学中であるため、当該法科大学院に関するコードを選択。

※ 法曹コース、非法曹コースの選択に当たっては、本紙 29 ページの「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて」を確認の上、選択してください。

### 受験資格の確認 1 任意

法科大学院に対する照会への同意/不同意を選択してください。法科大学院課程を修了した方及び法科大学院課程に在学中の方は、司法試験委員会から法科大学院に対して、受験資格の有無に関する事項を照会しますので、同照会に同意される場合は、「同意」を選択してください（なお、法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する方で、受験者 ID を入力し、かつ、前回司法試験に出願したときの受験資格に係る受験期間内の場合は入力不要です。以前、法科大学院課程在学中の受験資格で受験した方で、法科大学院課程を修了し、今回法科大学院課程修了の資格に基づき出願する場合は、改めて法科大学院に対して資格の有無に関する事項を照会しますので、「同意」を選択してください。受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「受験資格の確認 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「受験資格の確認 2」欄にそれぞれ入力してください。）

☒ 1:同意

☐ 2:不同意

司法試験委員会から法科大学院に対し、受験資格の有無を照会することに同意される方は、「同意」を選択。

### 学籍番号 1 任意

法科大学院への照会に同意される方は、学籍番号（法科大学院課程修了時のもの（修了見込の場合は入力基準日（令和 8 年 4 月 1 日）のもの））を入力してください。なお、学籍番号にアルファベットが含まれている場合は大文字で入力し、「-」（ハイフン）が含まれている場合はハイフンも入力してください。ただし、11 桁を超える場合はハイフンを除いて入力してください（受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「学籍番号 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「学籍番号 2」欄にそれぞれ入力してください。）

半角英数字 11 桁（ハイフン含む）

例：HS-0001-002

HS-0001-002

学籍番号を半角英数字 11 桁（ハイフン含む）で入力。

### 法科大学院以外 任意

司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方で、最終学歴が法科大学院以外である場合の学校名を入力してください  
全角文字

### 修了・修了見込等 1 任意

法科大学院の場合、その修了年月（修了見込者は修了見込年月）を入力するとともに、修了・中退・修了見込の別を入力してください。法科大学院以外の場合、その卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退した年月を入力するとともに、卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退の別を入力してください。なお、受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「修了・修了見込等 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「修了・修了見込等 2」欄にそれぞれ入力してください  
全角文字

例：例：令和〇年〇月修了（卒業）or 中退or 修了見込（卒業見込）

令和 10 年 3 月修了見込

例 2-2 は、令和 10 年 3 月に法科大学院課程を修了見込みであるため、「令和 10 年 3 月修了見込」と入力。

※ 法科大学院の場合は、その法科大学院の修了・修了見込の年月と修了・中退・修了見込の別をそれぞれ入力してください。

## ⑩受験資格等

### 入力例 3－1

法科大学院課程在学中の受験資格に基づき出願する方（受験資格コード「3」の場合）

令和 9 年 3 月に法科大学院課程を修了する見込みの方（入力基準日現在：既修者コース 2 年目／法学部系／法曹コース（早期卒業等））で、令和 8 年 5 月頃、法科大学院課程在学中の受験資格を取得する見込みであり、同大学院課程在学中の受験資格に基づき出願する場合

#### 受験資格 必須

今回の出願に係る受験資格コードを選択してください（選択に当たっては出願要領の受験資格に係る注意事項をよく確認してください）。該当するものを以下から選択してください。「1:法科大学院課程修了資格で出願する場合」、「2:司法試験予備試験合格資格で出願する場合」、「3:法科大学院課程在学中資格で出願する場合」、「4:法科大学院課程修了資格を取得し、法科大学院課程在学中資格も取得見込み（取得済み含む）の方で、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない又は試験終了日までに同資格を喪失したときは修了資格で受験を希望する場合」、「5:司法試験予備試験合格資格を取得し、法科大学院課程在学中資格も取得見込み（取得済み含む）の方で、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない又は試験終了日までに同資格を喪失したときは予備試験合格資格で受験を希望する場合」

3

例 3－1 は、「法科大学院課程在学中の受験資格」であるため、「3」を選択。

※ 本紙 10 ページの「⑩受験資格等（受験資格）」を確認の上、選択してください。

#### 受験資格取得年月（年） 必須

今回の出願に係る受験資格を取得した年月を選択してください（（ア）受験資格「1」を選択した場合で、前回、法科大学院課程在学中の受験資格で受験した場合は、法科大学院課程修了の資格を取得した年月を選択します。（イ）受験資格「3」、「4」又は「5」を選択した場合は、法科大学院課程在学中の受験期間の始期の年月（令和 8 年司法試験が同資格で受験する最初の試験である場合は 2026 年 4 月を選択します）

2026

例 3－1 は、令和 8 年（2026 年）5 月に受験資格を取得見込みであるため、受験資格取得年の「2026」を選択。

※ 「法科大学院課程在学中の受験資格」で出願する場合は、**法第 4 条に定める受験期間の始期の年月を入力**する必要があるため、令和 8 年司法試験の場合、「令和 8 年（2026 年）4 月」となります。

#### 受験資格取得年月（月） 必須

今回の出願に係る受験資格を取得した月を選択してください

4

上記のとおり、受験資格の取得は、令和 8 年（2026 年）4 月であるため、受験資格取得月は「4」を選択。

#### 最終学歴 必須

入力基準日（令和 8 年 4 月 1 日）時点の最終学歴を選択してください。選択に当たっては、出願要領の「最終学歴」をよく確認してください

23:法科大学院生（3 年次）

例 3－1 は、法科大学院に在学中（既修者コース 2 年目）であるため、最終学歴として「法科大学院生（3 年次）」を選択。

※ 本紙 11 ページの「⑩受験資格等（最終学歴）」を確認の上、選択してください。

#### 法科大学院 1 任意

修了・中退・修了見込の法科大学院を選択してください。司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方は、最終学歴が法科大学院の場合のみ入力してください。受験資格「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「法科大学院 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「法科大学院 2」欄にそれぞれ入力してください

1608:司法大学法科大学院

今回の受験資格に係る「法科大学院」を選択。

※ 本紙 28 ページの「法科大学院コード表」から、該当コードを選択してください。



## ⑩ 受験資格等

### 法科大学院の既修・未修等 1 任意

既修者・未修者コースの別及び法曹・非法曹コースの別をそれぞれ選択してください。受験資格「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「法科大学院の既修・未修等 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「法科大学院の既修・未修等 2」欄にそれぞれ入力してください。選択に当たっては、出願要領の「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて」をよく確認してください

11:既修者コース/法学部系/法曹コース（早期卒業等）

例 3-1 は、現在、法科大学院課程に在学中であるため、当該法科大学院に関するコードを選択。

※ 法曹コース、非法曹コースの選択に当たっては、本紙 29 ページの「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて」を確認の上、選択してください。

### 受験資格の確認 1 任意

法科大学院に対する照会への同意/不同意を選択してください。法科大学院課程を修了した方及び法科大学院課程に在学中の方は、司法試験委員会から法科大学院に対して、受験資格の有無に関する事項を照会しますので、照会に同意される場合は、「同意」を選択してください（なお、法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する方で、受験者 ID を入力し、かつ、前回司法試験に出願したときの受験資格に係る受験期間内の場合は入力不要です。以前、法科大学院課程在学中の受験資格で受験した方で、法科大学院課程を修了し、今回法科大学院課程修了の資格に基づき出願する場合は、改めて法科大学院に対して資格の有無に関する事項を照会しますので、「同意」を選択してください。受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「受験資格の確認 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「受験資格の確認 2」欄にそれぞれ入力してください。）

☒ 1:同意

☐ 2:不同意

司法試験委員会から法科大学院に対し、受験資格の有無を照会することに同意される方は、「同意」を選択。

### 学籍番号 1 任意

法科大学院への照会に同意される方は、学籍番号（法科大学院課程修了時のもの（修了見込の場合は入力基準日（令和 8 年 4 月 1 日）のもの））を入力してください。なお、学籍番号にアルファベットが含まれている場合は大文字で入力し、「-」（ハイフン）が含まれている場合はハイフンも入力してください。ただし、11 桁を超える場合はハイフンを除いて入力してください（受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「学籍番号 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「学籍番号 2」欄にそれぞれ入力してください。）

半角英数字 11 桁（ハイフン含む）

例：HS-0001-002

HS-0001-002

学籍番号を半角英数字 11 桁（ハイフン含む）で入力。

### 法科大学院以外 任意

司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方で、最終学歴が法科大学院以外である場合の学校名を入力してください  
全角文字

### 修了・修了見込等 1 任意

法科大学院の場合、その修了年月（修了見込者は修了見込年月）を入力するとともに、修了・中退・修了見込の別を入力してください。法科大学院以外の場合、その卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退した年月を入力するとともに、卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退の別を入力してください。なお、受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「修了・修了見込等 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「修了・修了見込等 2」欄にそれぞれ入力してください

全角文字

例：例：令和〇年〇月修了（卒業）or 中退or 修了見込（卒業見込）

令和 9 年 3 月修了見込

例 3-1 は、令和 9 年 3 月に法科大学院課程を修了見込みであるため、「令和 9 年 3 月修了見込」と入力。

※ 法科大学院の場合は、その法科大学院の修了・修了見込の年月と修了・中退・修了見込の別をそれぞれ入力してください。

## ⑩受験資格等

### 入力例 3-2

法科大学院課程在学中の受験資格に基づき出願する方（受験資格コード「3」の場合）

令和7年司法試験を法科大学院課程在学中の受験資格に基づき受験し、その後法科大学院課程を修了せず、令和9年3月に法科大学院課程を修了する見込みの方（入力基準日現在：既修者コース3年目／法学部系／非法曹コース）で、令和8年5月頃、法科大学院課程在学中の受験資格を取得見込みであり、同大学院課程在学中の受験資格に基づき出願する場合

#### 受験資格 必須

今回の出願に係る受験資格コードを選択してください（選択に当たっては出願要領の受験資格に係る注意事項をよく確認してください）。該当するものを以下から選択してください。「1:法科大学院課程修了資格で出願する場合」、「2:司法試験予備試験合格資格で出願する場合」、「3:法科大学院課程在学中資格で出願する場合」、「4:法科大学院課程修了資格を取得し、法科大学院課程在学中資格も取得見込み（取得済み含む）の方で、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない又は試験終了日までに同資格を喪失したときは修了資格で受験を希望する場合」、「5:司法試験予備試験合格資格を取得し、法科大学院課程在学中資格も取得見込み（取得済み含む）の方で、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない又は試験終了日までに同資格を喪失したときは予備試験合格資格で受験を希望する場合」

3

例3-2は、「法科大学院課程在学中の受験資格」であるため、「3」を選択。

※ 本紙10ページの「⑩受験資格等（受験資格）」を確認の上、選択してください。

#### 受験資格取得年月（年） 必須

今回の出願に係る受験資格を取得した年月を選択してください（（ア）受験資格「1」を選択した場合で、前回、法科大学院課程在学中の受験資格で受験した場合は、法科大学院課程修了の資格を取得した年月を選択します。（イ）受験資格「3」、「4」又は「5」を選択した場合は、法科大学院課程在学中の受験期間の始期の年月（令和8年司法試験が同資格で受験する最初の試験である場合は2026年4月を選択します）

2025

例3-2は、「法科大学院課程在学中の受験資格」であるが、令和7年に今回と同じ資格で受験済であるため、令和7年（2025年）4月が受験資格取得年月となり、本欄では、「2025」を選択。

※ 「法科大学院課程在学中の受験資格」で出願する場合は、**法第4条に定める受験期間の始期の年月を入力**する必要があるため、令和7年司法試験の場合、「令和7年（2025年）4月」となります。

#### 受験資格取得年月（月） 必須

今回の出願に係る受験資格を取得した月を選択してください

4

上記のとおり、受験資格の取得は、令和7年（2025年）4月であるため、受験資格取得月は「4」を選択。

#### 最終学歴 必須

入力基準日（令和8年4月1日）時点の最終学歴を選択してください。選択に当たっては、出願要領の「最終学歴」をよく確認してください

22:法科大学院生（4年次以上）

例3-2は、法科大学院に在学中（既修者コース3年目）であるため、最終学歴として「法科大学院生（4年次以上）」を選択。

※ 本紙11ページの「⑩受験資格等（最終学歴）」を確認の上、選択してください。

#### 法科大学院 1 任意

修了・中退・修了見込の法科大学院を選択してください。司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方は、最終学歴が法科大学院の場合のみ入力してください。受験資格「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「法科大学院1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「法科大学院2」欄にそれぞれ入力してください

1608:司法大学法科大学院

今回の受験資格に係る「法科大学院」を選択。

※ 本紙28ページの「法科大学院コード表」から、該当コードを選択してください。



## ⑩受験資格等

### 法科大学院の既修・未修等 1 任意

既修者・未修者コースの別及び法曹・非法曹コースの別をそれぞれ選択してください。受験資格「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「法科大学院の既修・未修等 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「法科大学院の既修・未修等 2」欄にそれぞれ入力してください。選択に当たっては、出願要領の「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて」をよく確認してください

12:既修者コース/法学部系/非法曹コース

例 3-2 は、現在、法科大学院課程に在学中であるため、当該法科大学院に関するコードを選択。

※ 法曹コース、非法曹コースの選択に当たっては、本紙 29 ページの「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて」を確認の上、選択してください。

### 受験資格の確認 1 任意

法科大学院に対する照会への同意/不同意を選択してください。法科大学院課程を修了した方及び法科大学院課程に在学中の方は、司法試験委員会から法科大学院に対して、受験資格の有無に関する事項を照会しますので、同照会に同意される場合は、「同意」を選択してください（なお、法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する方で、受験者 ID を入力し、かつ、前回司法試験に出願したときの受験資格に係る受験期間内の場合は入力不要です。以前、法科大学院課程在学中の受験資格で受験した方で、法科大学院課程を修了し、今回法科大学院課程修了の資格に基づき出願する場合は、改めて法科大学院に対して資格の有無に関する事項を照会しますので、「同意」を選択してください。受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「受験資格の確認 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「受験資格の確認 2」欄にそれぞれ入力してください。）

☒ 1:同意

☐ 2:不同意

司法試験委員会から法科大学院に対し、受験資格の有無を照会することに同意される方は、「同意」を選択。

### 学籍番号 1 任意

法科大学院への照会に同意される方は、学籍番号（法科大学院課程修了時のもの（修了見込の場合は入力基準日（令和 8 年 4 月 1 日）のもの））を入力してください。なお、学籍番号にアルファベットが含まれている場合は大文字で入力し、「-」（ハイフン）が含まれている場合はハイフンも入力してください。ただし、11 桁を超える場合はハイフンを除いて入力してください（受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「学籍番号 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「学籍番号 2」欄にそれぞれ入力してください。）

半角英数字 11 桁（ハイフン含む）

例：HS-0001-002

HS-0001-002

学籍番号を半角英数字 11 桁（ハイフン含む）で入力。

### 法科大学院以外 任意

司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方で、最終学歴が法科大学院以外である場合の学校名を入力してください  
全角文字

### 修了・修了見込等 1 任意

法科大学院の場合、その修了年月（修了見込者は修了見込年月）を入力するとともに、修了・中退・修了見込の別を入力してください。法科大学院以外の場合、その卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退した年月を入力するとともに、卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退の別を入力してください。なお、受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「修了・修了見込等 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「修了・修了見込等 2」欄にそれぞれ入力してください

全角文字

例：例：令和〇年〇月修了（卒業）or 中退or 修了見込（卒業見込）

令和 9 年 3 月修了見込

例 3-2 は、令和 9 年 3 月に法科大学院課程を修了見込みであるため、「令和 9 年 3 月修了見込」と入力。

※ 法科大学院の場合は、その法科大学院の修了・修了見込の年月と修了・中退・修了見込の別をそれぞれ入力してください。

## ⑩受験資格等

### 入力例 4

法科大学院課程在学中の受験資格かつ法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する方（受験資格コード「4」の場合）  
令和7年3月に「法務大学法科大学院（既修者コース／法学部系／非法曹コース）」に係る法科大学院課程修了の受験資格を取得し、かつ、入力基準日現在、「司法大学法科大学院（既修者コース2年目／法学部系／非法曹コース）」に在学している方で、令和8年5月頃に司法大学に係る法科大学院課程在学中の受験資格を取得する見込みであって、司法大学法科大学院課程在学中の受験資格を取得したときは同受験資格に基づき受験し、同受験資格を取得できなかったとき又は試験終了日までに同受験資格を喪失したときは法務大学法科大学院課程修了の受験資格に基づき受験することを希望する場合

※ 受験資格コード「4」を選択した方は、**法科大学院課程「在学中」の受験資格に関する事項を【法科大学院1】、【法科大学院の既修・未修等1】、【受験資格の確認1】、【学籍番号1】及び【修了・修了見込等1】の各欄に、法科大学院課程「修了」の受験資格に関する事項を【法科大学院2】、【法科大学院の既修・未修等2】、【受験資格の確認2】、【学籍番号2】及び【修了・修了見込等2】の各欄にそれぞれ入力してください。**

#### 受験資格 必須

今回の出願に係る受験資格コードを選択してください（選択に当たっては出願要領の受験資格に係る注意事項をよく確認してください）。該当するものを以下から選択してください。「1:法科大学院課程修了資格で出願する場合」、「2:司法試験予備試験合格資格で出願する場合」、「3:法科大学院課程在学中資格で出願する場合」、「4:法科大学院課程修了資格を取得し、法科大学院課程在学中資格も取得見込み（取得済み含む）の方で、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない又は試験終了日までに同資格を喪失したときは修了資格で受験を希望する場合」、「5:司法試験予備試験合格資格を取得し、法科大学院課程在学中資格も取得見込み（取得済み含む）の方で、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない又は試験終了日までに同資格を喪失したときは予備試験合格資格で受験を希望する場合」

4

例4は、「法科大学院課程修了の受験資格を取得済みで、法科大学院課程在学中の受験資格も取得見込みであり、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない等の場合は、修了資格で受験を希望する場合」であるため、「4」を選択。

※ 本紙10ページの「⑩受験資格等（受験資格）」を確認の上、選択してください。

#### 受験資格取得年月（年） 必須

今回の出願に係る受験資格を取得した年月を選択してください（（ア）受験資格「1」を選択した場合で、前回、法科大学院課程在学中の受験資格で受験した場合は、法科大学院課程修了の資格を取得した年月を選択します。（イ）受験資格「3」、「4」又は「5」を選択した場合は、法科大学院課程在学中の受験期間の始期の年月（令和8年司法試験が同資格で受験する最初の試験である場合は2026年4月を選択します）

2026

例4は、受験資格「4」であるため、「**法科大学院課程在学中の受験資格**」に係る受験資格取得年月を選択。同資格は、令和8年（2026年）5月に取得見込みであるため、受験資格取得年は「2026」を選択。

※ 受験資格「4」で出願する場合は、法科大学院課程在学中の受験資格に係る**法第4条に定める受験期間の始期の年月を入力**する必要があるため、令和8年司法試験の場合、「令和8年（2026年）4月」となります。

#### 受験資格取得年月（月） 必須

今回の出願に係る受験資格を取得した月を選択してください

4

上記のとおり、受験資格の取得は、令和8年（2026年）4月であるため、受験資格取得月は「4」を選択。

#### 最終学歴 必須

入力基準日（令和8年4月1日）時点の最終学歴を選択してください。選択に当たっては、出願要領の「最終学歴」をよく確認してください

23:法科大学院生（3年次）

受験資格で「4」を選択した場合は、「**法科大学院課程在学中の受験資格**」に係る法科大学院に関する事項を最終学歴として選択。例4は、「既修者コース2年目」であるため、最終学歴として「法科大学院生（3年次）」を選択。

※ 本紙11ページの「⑩受験資格等（最終学歴）」を確認の上、選択してください。



## ⑩ 受験資格等

### 法科大学院 1 任意

修了・中退・修了見込の法科大学院を選択してください。司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方は、最終学歴が法科大学院の場合のみ入力してください。受験資格「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「法科大学院 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「法科大学院 2」欄にそれぞれ入力してください

1608:司法大学法科大学院

受験資格で「4」を選択した場合は、本欄で、「**法科大学院課程在学中の受験資格**」に係る法科大学院を選択。  
※ 本紙 28 ページの「法科大学院コード表」から、該当コードを選択してください。

### 法科大学院の既修・未修等 1 任意

既修者・未修者コースの別及び法曹・非法曹コースの別をそれぞれ選択してください。受験資格「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「法科大学院の既修・未修等 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「法科大学院の既修・未修等 2」欄にそれぞれ入力してください。選択に当たっては、出願要領の「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて」をよく確認してください

12:既修者コース/法学部系/非法曹コース

受験資格で「4」を選択した場合は、本欄で、「**法科大学院課程在学中の受験資格**」に係る法科大学院に関するコードを選択。  
※ 法曹コース、非法曹コースの選択に当たっては、本紙 29 ページの「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて」を確認の上、選択してください。

### 受験資格の確認 1 任意

法科大学院に対する照会への同意/不同意を選択してください。法科大学院課程を修了した方及び法科大学院課程に在学中の方は、司法試験委員会から法科大学院に対して、受験資格の有無に関する事項を照会して確認しますので、同照会に同意される場合は、「同意」を選択してください（なお、法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する方で、受験者 ID を入力し、かつ、前回司法試験に出願したときの受験資格に係る受験期間内の場合は入力不要です。以前、法科大学院課程在学中の受験資格で受験した方で、法科大学院課程を修了し、今回法科大学院課程修了の資格に基づき出願する場合は、改めて法科大学院に対して資格の有無に関する事項を照会しますので、「同意」を選択してください。受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「受験資格の確認 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「受験資格の確認 2」欄にそれぞれ入力してください。）

- ☒ 1:同意  
☐ 2:不同意

受験資格で「4」を選択した場合、「**法科大学院課程在学中の受験資格**」の有無について、司法試験委員会から当該法科大学院に対し、照会することに同意される方は、「同意」を選択。

### 学籍番号 1 任意

法科大学院への照会に同意される方は、学籍番号（法科大学院課程修了時のもの（修了見込の場合は入力基準日（令和 8 年 4 月 1 日）のもの））を入力してください。なお、学籍番号にアルファベットが含まれている場合は大文字で入力し、「-」（ハイフン）が含まれている場合はハイフンも入力してください。ただし、11桁を超える場合はハイフンを除いて入力してください（受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「学籍番号 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「学籍番号 2」欄にそれぞれ入力してください。）

半角英数字 11 桁（ハイフン含む）

例：HS-0001-002

HS-0001-002

受験資格で「4」を選択した場合は、本欄で、「**法科大学院課程在学中の受験資格**」に係る法科大学院の学籍番号を半角英数字 11 桁（ハイフン含む）で入力。

### 法科大学院以外 任意

司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方で、最終学歴が法科大学院以外である場合の学校名を入力してください  
全角文字

## ⑩受験資格等

### 修了・修了見込等 1 任意

法科大学院の場合、その修了年月（修了見込者は修了見込年月）を入力するとともに、修了・中退・修了見込の別を入力してください。法科大学院以外の場合、その卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退した年月を入力するとともに、卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退の別を入力してください。なお、受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「修了・修了見込等 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「修了・修了見込等 2」欄にそれぞれ入力してください

全角文字

例：令和○年○月修了（卒業）or中退or修了見込（卒業見込）

令和 9 年 3 月修了見込

受験資格で「4」を選択した場合は、本欄で、「**法科大学院課程在学中の受験資格**」に関する事項を入力。例 4 は、令和 9 年 3 月に法科大学院課程を修了見込みであるため、「令和 9 年 3 月修了見込」と入力。

※ 法科大学院の場合は、その法科大学院の修了・修了見込の年月と修了・中退・修了見込の別をそれぞれ入力してください。

### 法科大学院 2 任意

受験資格コード「4」を選択した方のみ入力してください。本欄には法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を入力し、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項は「法科大学院 1」欄に入力してください

1620:法務大学法科大学院

受験資格で「4」を選択した場合は、本欄で、「**法科大学院課程修了の受験資格**」に係る法科大学院を選択。

※ 本紙 28 ページの「法科大学院コード表」から、該当コードを選択してください。

### 法科大学院の既修・未修等 2 任意

受験資格コードで「4」を選択した方のみ入力してください。本欄には法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を入力し、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項は「法科大学院の既修・未修等 1」欄に入力してください。選択に当たっては、出願要領の「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて」をよく確認してください

12:既修者コース/法学部系/非法曹コース

受験資格で「4」を選択した場合、本欄で、「**法科大学院課程修了の受験資格**」に関する事項を入力する必要があるため、当該法科大学院に関するコードを選択。

※ 法曹コース、非法曹コースの選択に当たっては、本紙 29 ページの「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて」を確認の上、選択してください。

### 修了・修了見込等 2 任意

受験資格コードで「4」を選択した方のみ入力してください。本欄には法科大学院課程修了の受験資格に関する事項（修了年月）を入力し、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項（修了見込年月）は「修了・修了見込等 1」欄に入力してください

全角文字

例：令和○年○月修了

令和 7 年 3 月修了

受験資格で「4」を選択した場合は、本欄で、「**法科大学院課程修了の受験資格**」に関する事項を入力。例 4 は、令和 7 年 3 月に法科大学院課程を修了しているため、「令和 7 年 3 月修了」と入力。

### 受験資格の確認 2 任意

受験資格コードで「4」を選択した方のみ入力してください。本欄には法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を入力し、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項は「受験資格の確認 1」欄に入力してください

- ☒ 1:同意:  
☐ 2:不同意

受験資格で「4」を選択した場合、「**法科大学院課程修了の受験資格**」の有無について、司法試験委員会から当該法科大学院に対し、照会することに同意される方は、本欄で「同意」を選択。

### 学籍番号 2 任意

「受験資格の確認 2」において、法科大学院への照会に同意される方は、学籍番号（法科大学院課程修了時のもの）を入力してください  
半角英数字 11 桁（ハイフン含む）

例：HS-0001-002

HS-0003-004

受験資格で「4」を選択した場合は、本欄で、「**法科大学院課程修了の受験資格**」に係る法科大学院の学籍番号を半角英数字 11 桁（ハイフン含む）で入力。



## ⑩受験資格等

### 入力例 5

法科大学院課程在学中の受験資格かつ司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方(受験資格コード「5」の場合)  
令和9年3月に法科大学院課程を修了する見込みの方(入力基準日現在:未修者コース4年目/法学部系/非法曹コース)で、令和7年司法試験予備試験合格の受験資格を取得し、かつ、令和8年5月頃に法科大学院課程在学中の受験資格を取得する見込みであって、同大学院課程在学中の受験資格を取得したときは同受験資格に基づき受験し、同受験資格を取得できなかったとき又は試験終了日までに同受験資格を喪失したときは司法試験予備試験合格の受験資格に基づき受験することを希望する場合

#### 受験資格 必須

今回の出願に係る受験資格コードを選択してください(選択に当たっては出願要領の受験資格に係る注意事項をよく確認してください)。  
該当するものを以下から選択してください。「1:法科大学院課程修了資格で出願する場合」、「2:司法試験予備試験合格資格で出願する場合」、「3:法科大学院課程在学中資格で出願する場合」、「4:法科大学院課程修了資格を取得し、法科大学院課程在学中資格も取得見込み(取得済み含む)の方で、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない又は試験終了日までに同資格を喪失したときは修了資格で受験を希望する場合」、「5:司法試験予備試験合格資格を取得し、法科大学院課程在学中資格も取得見込み(取得済み含む)の方で、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない又は試験終了日までに同資格を喪失したときは予備試験合格資格で受験を希望する場合」

5

例5は、「司法試験予備試験合格の受験資格を取得し、法科大学院課程在学中の受験資格も取得見込みであり、在学中資格の取得時は同資格で受験し、取得できない場合等は、予備試験合格の資格で受験を希望する場合」であるため、「4」を選択。  
※ 本紙10ページの「⑩受験資格等(受験資格)」を確認の上、選択してください。

#### 受験資格取得年月(年) 必須

今回の出願に係る受験資格を取得した年月を選択してください((ア) 受験資格「1」を選択した場合で、前回、法科大学院課程在学中の受験資格で受験した場合は、法科大学院課程修了の資格を取得した年月を選択します。(イ) 受験資格「3」、「4」又は「5」を選択した場合は、法科大学院課程在学中の受験期間の始期の年月(令和8年司法試験が同資格で受験する最初の試験である場合は2026年4月を選択します))

2026

例5は、受験資格「5」であるため、「法科大学院課程在学中の受験資格」に係る受験資格取得年月を選択。同資格は、令和8年(2026年)5月に取得見込みであるため、受験資格取得年は「2026」を選択。  
※ 受験資格「5」で出願する場合は、法科大学院課程在学中の受験資格に係る法第4条に定める受験期間の始期の年月を入力する必要があるため、令和8年司法試験の場合、「令和8年(2026年)4月」となります。

#### 受験資格取得年月(月) 必須

今回の出願に係る受験資格を取得した月を選択してください

4

上記のとおり、受験資格の取得は、令和8年(2026年)4月であるため、受験資格取得月は「4」を選択。

#### 最終学歴 必須

入力基準日(令和8年4月1日)時点の最終学歴を選択してください。選択に当たっては、出願要領の「最終学歴」をよく確認してください

22:法科大学院生(4年次以上)

受験資格で「5」を選択した場合は、「法科大学院課程在学中の受験資格」に係る法科大学院に関する事項を最終学歴として選択。例5は、「未修者コース4年目」であるため、最終学歴として「法科大学院生(4年次以上)」を選択。  
※ 本紙11ページの「⑩受験資格等(最終学歴)」を確認の上、選択してください。

#### 法科大学院 1 任意

修了・中退・修了見込の法科大学院を選択してください。司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方は、最終学歴が法科大学院の場合のみ入力してください。受験資格「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「法科大学院1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「法科大学院2」欄にそれぞれ入力してください

1608:司法大学法科大学院

受験資格で「5」を選択した場合は、「法科大学院課程在学中の受験資格」に係る法科大学院を選択。  
※ 本紙28ページの「法科大学院コード表」から、該当コードを選択してください。

## ⑩受験資格等

### 法科大学院の既修・未修等 1 任意

既修者・未修者コースの別及び法曹・非法曹コースの別をそれぞれ選択してください。受験資格「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「法科大学院の既修・未修等 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「法科大学院の既修・未修等 2」欄にそれぞれ入力してください。選択に当たっては、出願要領の「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて」をよく確認してください

22:未修者コース/法学部系/非法曹コース

例 5 は、現在、法科大学院に在学中であるため、当該法科大学院に関するコードを選択。

※ 法曹コース、非法曹コースの選択に当たっては、本紙 29 ページの「既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて」を確認の上、選択してください。

### 受験資格の確認 1 任意

法科大学院に対する照会への同意/不同意を選択してください。法科大学院課程を修了した方及び法科大学院課程に在学中の方は、司法試験委員会から法科大学院に対して、受験資格の有無に関する事項を照会しますので、同照会に同意される場合は、「同意」を選択してください（なお、法科大学院課程修了の受験資格に基づき出願する方で、受験者 ID を入力し、かつ、前回司法試験に出願したときの受験資格に係る受験期間内の場合は入力不要です。以前、法科大学院課程在学中の受験資格で受験した方で、法科大学院課程を修了し、今回法科大学院課程修了の資格に基づき出願する場合は、改めて法科大学院に対して資格の有無に関する事項を照会しますので、「同意」を選択してください。受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「受験資格の確認 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「受験資格の確認 2」欄にそれぞれ入力してください。）

☒ 1:同意

☐ 2:不同意

司法試験委員会から法科大学院に対し、受験資格の有無を照会することに同意される方は、「同意」を選択。

### 学籍番号 1 任意

法科大学院への照会に同意される方は、学籍番号（法科大学院課程修了時のもの（修了見込の場合は入力基準日（令和 8 年 4 月 1 日）のもの））を入力してください。なお、学籍番号にアルファベットが含まれている場合は大文字で入力し、「-」（ハイフン）が含まれている場合はハイフンも入力してください。ただし、11 桁を超える場合はハイフンを除いて入力してください（受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「学籍番号 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「学籍番号 2」欄にそれぞれ入力してください。）

半角英数字 11 桁（ハイフン含む）

例：HS-0001-002

HS-0001-002

法科大学院の学籍番号を半角英数字 11 桁（ハイフン含む）で入力。

### 法科大学院以外 任意

司法試験予備試験合格の受験資格に基づき出願する方で、最終学歴が法科大学院以外である場合の学校名を入力してください  
全角文字

### 修了・修了見込等 1 任意

法科大学院の場合、その修了年月（修了見込者は修了見込年月）を入力するとともに、修了・中退・修了見込の別を入力してください。法科大学院以外の場合、その卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退した年月を入力するとともに、卒業・卒業見込（修了・修了見込）又は中退の別を入力してください。なお、受験資格コードで「4」を選択した方は、法科大学院課程在学中の受験資格に関する事項を「修了・修了見込等 1」欄に、法科大学院課程修了の受験資格に関する事項を「修了・修了見込等 2」欄にそれぞれ入力してください

全角文字

例：例：令和〇年〇月修了（卒業）or中退or修了見込（卒業見込）

令和 9 年 3 月修了見込

受験資格で「5」を選択した場合は、「法科大学院課程在学中の受験資格」に係る事項を入力。例 5 は、令和 9 年 3 月に法科大学院課程を修了見込みであるため、「令和 9 年 3 月修了見込」と入力。  
※ 法科大学院の場合は、その法科大学院の修了・修了見込の年月と修了・中退・修了見込の別をそれぞれ入力してください。

## 法科大学院コード表

区分	法科大学院名	コード	区分	法科大学院名	コード
1	東北学院大学大学院法務研究科	1101	3	愛知学院大学大学院法務研究科	1301
	東北大学大学院法学研究科	1102		愛知大学大学院法務研究科	1302
	北海学園大学大学院法務研究科	1103		金沢大学大学院法学研究科法務専攻	1303
	北海道大学大学院法学研究科	1104		静岡大学大学院法務研究科	1304
2	青山学院大学大学院法務研究科	1201		信州大学大学院法曹法務研究科	1305
	大宮法科大学院大学法務研究科	1202		中京大学大学院法務研究科	1306
	学習院大学大学院法務研究科	1203		名古屋大学大学院法学研究科	1307
	神奈川大学大学院法務研究科	1204		南山大学大学院法務研究科	1308
	関東学院大学大学院法務研究科	1205		新潟大学大学院実務法学研究科	1309
	慶應義塾大学大学院法務研究科	1206		名城大学大学院法務研究科	1310
	國學院大學大学院法務研究科	1207		山梨学院大学大学院法務研究科	1311
	駒澤大学大学院法曹養成研究科	1208	4	大阪学院大学大学院法務研究科	1401
	上智大学大学院法学研究科	1209		大阪公立大学大学院法学研究科(大阪市立大学)	1402
	駿河台大学大学院法務研究科	1210		大阪大学大学院高等司法研究科	1403
	成蹊大学大学院法務研究科	1211		関西大学大学院法務研究科	1404
	専修大学大学院法務研究科	1212		関西学院大学大学院司法研究科	1405
	創価大学大学院法務研究科	1213		京都産業大学大学院法務研究科	1406
	大東文化大学大学院法務研究科	1214		京都大学大学院法学研究科	1407
	千葉大学大学院専門法務研究科	1215		近畿大学大学院法務研究科	1408
	中央大学大学院法務研究科	1216		甲南大学大学院法学研究科	1409
	筑波大学大学院人文社会ビジネス科学学術院	1217		神戸学院大学大学院実務法学研究科	1410
	桐蔭横浜大学大学院法務研究科	1218		神戸大学大学院法学研究科	1411
	東海大学大学院実務法学研究科	1219		同志社大学大学院司法研究科	1412
	東京大学大学院法学政治学研究科	1220		姫路獨協大学大学院法務研究科	1413
	東京都立大学大学院法学政治学研究科(首都大学東京)	1221		立命館大学大学院法務研究科	1414
	東洋大学大学院法務研究科	1222		龍谷大学大学院法務研究科	1415
	獨協大学大学院法務研究科	1223	5	岡山大学大学院法務研究科	1501
	日本大学大学院法務研究科	1224		香川大学大学院香川大学・愛媛大学連合法務研究科	1502
	白鷗大学大学院法務研究科	1225		島根大学大学院法務研究科	1503
	一橋大学大学院法学研究科	1226		広島修道大学大学院法務研究科	1504
	法政大学大学院法務研究科	1227		広島大学大学院人間社会科学研究科	1505
	明治学院大学大学院法務職研究科	1228	6	鹿児島大学大学院司法政策研究科	1601
	明治大学専門職大学院法務研究科	1229		九州大学大学院法務学府	1602
	横浜国立大学大学院国際社会科学府	1230		熊本大学大学院法曹養成研究科	1603
	立教大学大学院法務研究科	1231		久留米大学大学院法務研究科	1604
	早稲田大学大学院法学研究科法曹養成専攻	1232		西南学院大学大学院法務研究科	1605
				福岡大学大学院法曹実務研究科	1606
				琉球大学大学院法務研究科	1607

※ 区分ごとの五十音順になっています。

※ 令和8年4月1日現在の学科名を表記しています。旧学科を修了された方については、現行学科名を選択してください。

## 既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等コード表

既修者／未修者コース	法学部系／非法学部系	法曹／非法曹コース	コード
既修者コース	法学部系	法曹コース（早期卒業等）	11
既修者コース	法学部系	法曹コース（早期卒業等以外） 非法曹コース	12
既修者コース	非法学部系	—	13
未修者コース	法学部系	法曹コース（早期卒業等）	21
未修者コース	法学部系	法曹コース（早期卒業等以外） 非法曹コース	22
未修者コース	非法学部系	—	23

### 【法曹コースについて】

法曹コース(\*)とは、文部科学大臣により認定を受けた法曹養成連携協定に基づき設置された「連携法曹基礎課程」を指します。

- ・ ここでは、法曹コースを修了し、早期卒業・飛び入学により学部3年次を終えた時点で法科大学院に進学した場合のみ「法曹コース（早期卒業等）」を選択してください。
- ・ 法曹コースを修了し、学部4年次以上で卒業して法科大学院に進学した場合は、「法曹コース（早期卒業等以外）」を選択してください。

\* 法曹コースは、文部科学省ホームページ ([https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/houka/1422481\\_00007.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/houka/1422481_00007.htm)) を御覧ください。なお、法科大学院入学選抜の区分（一般選抜、特別選抜等）は問いません。

### 【既修者／未修者コース、法曹／非法曹コース等のコードについて】

- 11 既修者コース－法学部系－法曹コース（早期卒業等） : 法曹コースを修了し、早期卒業・飛び入学により学部3年次を終えた時点で法科大学院の既修者コースに進学した場合
- 12 既修者コース－法学部系－  
     法曹コース（早期卒業等以外） : 法曹コースを修了し、学部4年次以上で卒業して法科大学院の既修者コースに進学した場合  
     非法曹コース : 法学部系学部を卒業（法曹コースを除く）し、法科大学院の既修者コースに進学した場合
- 13 既修者コース－非法学部系 : 法学部系学部以外の学部を卒業して法科大学院の既修者コースに進学した場合
- 21 未修者コース－法学部系－法曹コース（早期卒業等） : 法曹コースを修了し、早期卒業・飛び入学により学部3年次を終えた時点で法科大学院の未修者コースに進学した場合
- 22 未修者コース－法学部系－  
     法曹コース（早期卒業等以外） : 法曹コースを修了し、学部4年次以上で卒業して法科大学院の未修者コースに進学した場合  
     非法曹コース : 法学部系学部を卒業（法曹コースを除く）し、法科大学院の未修者コースに進学した場合
- 23 未修者コース－非法学部系 : 法学部系学部以外の学部を卒業して法科大学院の未修者コースに進学した場合



## ⑪希望エリア

### ⑪希望エリア

受験を希望するエリアについて、本紙 31 ページの「希望エリアコード表」から該当コードを選択してください。

※ 北海道、宮城県及び沖縄県の受験希望エリアの選択は、現住所が当該道県内（受験特別措置を希望される方は、「又はその周辺」を含む。）にある方に限り、有効とします。

それ以外の方が選択した場合は、選択を無効として、適宜の試験会場を指定しますので、注意してください。

※ 受験希望エリア内に設置される試験会場の定員を受験希望者数が上回った場合、抽選により選定し、抽選に漏れた方には、当該エリア外の空席のある試験会場（近隣の都道府県を含む。）を指定します。

また、受験希望エリア内の受験希望者数が極めて少ないときは、当該エリア内に試験会場を設置せず、当該エリア外の空席のある試験会場（近隣の都道府県を含む。）を指定する場合があります。

※ 受験特別措置を希望される方については、「201:【住所制限】北海道又はその周辺」～「208:【住所制限】沖縄県又はその周辺」のコードを選択してください。受験希望エリア、措置内容及び試験会場の施設状況等を考慮して、試験会場を指定します。

### 入力例

北海道を希望エリアとして選択する場合

#### 希望エリア 必須

受験を希望するエリアを選択してください。【住所制限】が設けられているエリアがあるため、選択する際は、出願要領等をよく確認してください

101:【住所制限】北海道

受験希望エリアを選択。

※ 北海道、宮城県及び沖縄県の受験希望エリアの選択は、現住所が当該道県内（受験特別措置を希望される方は、「又はその周辺」を含む。）にある方に限り、有効とします。

それ以外の方が選択した場合は、選択を無効として、適宜の試験会場を指定しますので、注意してください。

※ 受験特別措置を希望される方は、「201:【住所制限】北海道又はその周辺」～「208:【住所制限】沖縄県又はその周辺」のコードを選択してください。

## 希望エリアコード表

試験地	コード	希望エリア	試験地	コード	希望エリア
北海道	101	【住所制限】北海道	大阪府	134	大阪府(中部、北部) ※大阪市・高槻市又はその周辺の市
青森県	102	青森県		135	大阪府(南部) ※堺市・岸和田市又はその周辺の市
岩手県	103	岩手県	兵庫県	136	兵庫県
宮城県	104	【住所制限】宮城県(中部) ※仙台市又はその周辺の市	奈良県	137	奈良県
	105	【住所制限】宮城県(北部) ※大崎市又はその周辺の市	和歌山県	138	和歌山県
	106	【住所制限】宮城県(東部) ※石巻市又はその周辺の市	鳥取県	139	鳥取県
秋田県	107	秋田県	島根県	140	島根県
山形県	108	山形県	岡山県	141	岡山県
福島県	109	福島県	広島県	142	広島県(中部) ※広島市又はその周辺の市
茨城県	110	茨城県(中部) ※水戸市又はその周辺の市		143	広島県(東部) ※福山市又はその周辺の市
	111	茨城県(南部) ※つくば市又はその周辺の市	山口県	144	山口県(中部) ※山口市又はその周辺の市
栃木県	112	栃木県		145	山口県(西部) ※下関市又はその周辺の市
群馬県	113	群馬県	徳島県	146	徳島県
埼玉県	114	埼玉県(南部) ※さいたま市・所沢市又はその周辺の市	香川県	147	香川県
	115	埼玉県(北部) ※熊谷市又はその周辺の市	愛媛県	148	愛媛県
千葉県	116	千葉県	高知県	149	高知県
東京都	117	東京都(23区)	福岡県	150	福岡県(西部) ※福岡市又はその周辺の市
	118	東京都(23区以外) ※立川市・町田市又はその周辺の市		151	福岡県(北部) ※北九州市又はその周辺の市
神奈川県	119	神奈川県(東部) ※横浜市・川崎市又はその周辺の市		152	福岡県(南部) ※久留米市又はその周辺の市
	120	神奈川県(中部) ※平塚市・厚木市又はその周辺の市	佐賀県	153	佐賀県
新潟県	121	新潟県	長崎県	154	長崎県
富山県	122	富山県	熊本県	155	熊本県
石川県	123	石川県	大分県	156	大分県
福井県	124	福井県	宮崎県	157	宮崎県
山梨県	125	山梨県	鹿児島県	158	鹿児島県
長野県	126	長野県	沖縄県	159	【住所制限】沖縄県
岐阜県	127	岐阜県	受験特別 措置申出者	201	【住所制限】北海道又はその周辺
静岡県	128	静岡県		202	【住所制限】宮城県又はその周辺
愛知県	129	愛知県(西部) ※名古屋市中又はその周辺の市		203	東京都又はその周辺
	130	愛知県(中部) ※豊橋市・岡崎市又はその周辺の市		204	愛知県又はその周辺
三重県	131	三重県		205	大阪府又はその周辺
滋賀県	132	滋賀県		206	広島県又はその周辺
京都府	133	京都府		207	福岡県又はその周辺
				208	【住所制限】沖縄県又はその周辺

上記希望エリアに市の記載がないエリアは、県庁所在地又はその周辺の市を予定しています。



## ⑫受験特別措置希望の有無

### ⑫受験特別措置希望の有無

視覚障害、肢体障害、その他身体に障害等があるため、受験特別措置を希望する方は、【受験特別措置希望の有無】欄で「1:希望する」を選択してください（受験特別措置を希望しない方は、「2:希望しない」を選択してください。）。

なお、受験特別措置を希望する方は、「司法試験身体障害者等受験特別措置申出書」及び「障害や傷病の程度を証明する書類」等を出願時に提出してください。

提出書類のうち、「司法試験身体障害者等受験特別措置申出書」は、本紙「⑩添付資料」を参照し、添付してください。

その他の提出書類は、出願時に郵送してください。

詳細は、受験案内 14 ページの「第 8 身体に障害や傷病等がある場合の受験特別措置」を参照してください。

#### 入力例

受験特別措置を希望する場合

受験特別措置希望の有無 必須

視覚障害、肢体障害、その他身体に障害等があるため受験特別措置を希望する場合は、審査により、障害等の種類・程度に応じた特別の措置を行います。受験特別措置を希望する場合は、「希望する」を選択してください。受験特別措置を希望する場合、「司法試験身体障害者等受験特別措置申出書」等の提出が必要となりますので、後記「添付資料」の説明を確認の上、「司法試験身体障害者等受験特別措置申出書」をアップロードしてください

☐ 2.希望しない

☒ 1.希望する

受験特別措置を希望しているため、「希望する」を選択。

※ 受験特別措置を希望する場合、「司法試験身体障害者等受験特別措置申出書」を本紙「⑩添付書類」を参照し、添付してください。

その他の提出書類は、出願時に郵送してください。

## ⑬選択科目

### ⑬選択科目

論文式試験で受験する選択科目のうち、以下の「選択科目コード表」から該当コードを選択してください。出願後の選択科目の変更はできません。

#### 入力例

選択科目として「倒産法」を希望する場合

選択科目 必須

選択科目を選択してください

101:倒産法

希望する選択科目である「倒産法」を選択。

#### 選択科目コード表

選択科目	コード
倒産法	101
租税法	102
経済法	103
知的財産法	104
労働法	105
環境法	106
国際関係法（公法系）	107
国際関係法（私法系）	108

## ⑭現住所（郵便物送付先住所）等 ⑮連絡先等

<p>⑭現住所（郵便物送付先住所）等</p>	<p>司法試験委員会から郵便物を送付する場合の送付先住所として、郵便番号及び現住所を入力してください（日本国内の住所に限ります。）。アパート名、室番号、同居先まで正確に入力してください。</p> <p>郵便物送付先の宛名に通称又は旧姓の使用を希望する場合は、【③通称又は旧姓】欄（本紙３ページ）も入力する必要があります。</p> <p><b>入力例</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>現住所郵便番号（郵便物送付先郵便番号） 必須</p> <p>現住所（司法試験委員会から送付する郵便物送付先）の郵便番号を入力してください 半角数字 7桁 例：1008977</p> <p>1008977</p> <p>司法試験委員会から郵便物を送付する場合の郵便番号及び現住所を入力。</p> <p>現住所（郵便物送付先住所） 必須</p> <p>現住所（司法試験委員会から送付する郵便物送付先）を入力してください 全角文字 例：東京都千代田区霞が関 1-1-1 司法アパート 101号室</p> <p>東京都千代田区霞が関 1-1-1 司法アパート 101号室</p> </div>
<p>⑮連絡先等</p>	<p>司法試験委員会から連絡する際に使用しますので、正確に入力してください。</p> <p>【電話番号 1】欄は、<u>確実に連絡が取れる番号</u>を入力してください。</p> <p>【電話番号 2】欄は、<u>それ以外で確実に連絡が取れる番号</u>を入力してください。</p> <p>【通知先メールアドレス】欄は、メールアドレスを入力してください。携帯電話のメールアドレスでも可能です。</p> <p>マイナポータルから、申請結果や支払手続等の各種通知を希望する場合は【<b>通知を受け取る</b>】欄に<b>チェック</b>してください（チェックがない場合、申請結果や支払手続等の通知のほか、受験票の発行通知等も通知されません。）。ドメイン設定等を行っている方は、「@myna.go.jp」からのメールが受信できるように設定してください。</p> <p><b>入力例</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電話番号 1 必須</p> <p>司法試験委員会から問い合わせる際に使用しますので、確実に連絡が取れる電話番号を入力してください 半角数字11桁以内（ハイフンなし） 例：09012345678</p> <p>09012345678</p> <p>半角英数字 11 桁以内で入力（必須）。 ※ 申請内容に不備があった場合等に司法試験委員会から連絡する場合がありますので、<b>確実に連絡が取れる電話番号</b>を入力してください。</p> <p>電話番号 2 任意</p> <p>電話番号 1 以外で確実に連絡が取れる電話番号を入力してください 半角数字11桁以内（ハイフンなし） 例：0335804111</p> <p>0335804111</p> <p>半角英数字 11 桁以内で入力。</p> <p><b>通知先メールアドレス</b></p> <p>申請結果等を受け取るメールアドレス・通知の設定を確認してください。 メールアドレスは申請先の資格管理団体へも送信されます。</p> <p>通知先メールアドレス 必須</p> <p>連絡の取れるメールアドレスを入力してください（携帯電話のメールアドレスも可） 例：abc@defghi.co.jp</p> <p>abc@defghi.co.jp</p> <p>マイナポータルから申請結果等のメールを受信するメールアドレスを入力（必須）。</p> <p>通知の設定 任意</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 通知を受け取る</p> <p>チェックを推奨。 ※ チェックがない場合、申請結果や支払手続等の通知のほか、受験票の発行通知等も通知されません。</p> </div>

## ⑯ 添付資料

### ⑯ 添付資料 (該当者のみ)

受験案内7ページの「(2) 添付書類」を参照の上、以下の書類を提出する必要がある方は、「ファイルを選択する」を押下し、当該書類をアップロードして提出してください。

なお、【添付資料】欄のファイル容量は、**顔写真等すべての添付書類を含めて9MB以下**にしてください。

(添付書類)

- 司法試験身体障害者等受験特別措置申出書
- 在外公館が発行する在留証明書
- 戸籍抄本又は除籍抄本（戸籍個人事項証明書又は除籍個人事項証明書）

### 添付資料

添付する資料のファイル容量の合計は9MB以下にしてください。

司法試験身体障害者等受験特別措置申出書 任意

- 法務省ホームページに「司法試験受験特別措置実施概要」を掲載していますので、受験特別措置の詳細については、そちらを御確認ください
- 受験特別措置を希望する場合、次の1から4の書類を取りそろえて、出願時に提出してください。また、1は以下の「ファイルを選択する」からアップロードし、2から4は出願期間内に司法試験委員会宛てに郵送してください
- 1「司法試験身体障害者等受験特別措置申出書」
- 2「法科大学院における特別措置の状況について」
- 3「医師の診断書及び身体障害者手帳（交付を受けている場合に限り。）の写しその他の障害や傷病の程度を証明する書類」
- 4「補聴器の種類・形状が特定できる書面」
- 1から3の様式は、法務省ホームページからダウンロードできます
- 提出された書類については、司法試験委員会において調査し、必要に応じ、書類を追加提出していただく場合があります
- 受験特別措置の実施方法等については、申請者あてに6月下旬から7月上旬頃、郵送によりお知らせする予定です
- ※添付する画像ファイルの縦横サイズは、6,000ピクセル以下にしてください（画像のファイルのプロパティ画面や詳細を開いて6,000×6,000以下となっていることをご確認ください。）
- ファイル名には「\」 「/」 「:」 「\*」 「?」 「"」 「<」 「>」 「|」、外字や絵文字などの特殊文字は使用できません。

ファイル容量

- 他の添付資料を含めて合計9MB以下

ファイルを選択する

「ファイルを選択する」から、必要書類をアップロード。  
※ データ容量は、顔写真を含めて9MB以下です。

在外公館が発行する在留証明書 任意

- 日本国籍を有する方で外国にお住まいの場合は、在外公館が発行する在留証明書を提出してください
- ※添付する画像ファイルの縦横サイズは、6,000ピクセル以下にしてください（画像のファイルのプロパティ画面や詳細を開いて6,000×6,000以下となっていることをご確認ください。）
- ファイル名には「\」 「/」 「:」 「\*」 「?」 「"」 「<」 「>」 「|」、外字や絵文字などの特殊文字は使用できません。

ファイル容量

- 他の添付資料を含めて合計9MB以下

ファイルを選択する

戸籍抄本又は除籍抄本（戸籍個人事項証明書又は除籍個人事項証明書） 任意

- 次の（1）から（3）のいずれかに該当する場合は、氏名変更等の経緯が確認できる戸籍抄本（出願前6月以内に交付されたものに限る。）又は除籍抄本を提出してください。
- （1）司法試験において旧姓（戸籍上の旧氏名）使用を希望する場合
- （2）過去に司法試験、旧司法試験第二次試験又は予備試験に出願し、最後の出願時の氏名と令和8年4月1日現在の氏名が異なる場合
- （3）法科大学院課程修了の受験資格又は法科大学院在学中の受験資格に基づき出願し、法科大学院において使用していた（している）氏名と令和8年4月1日現在の氏名が異なる場合
- ※最後の出願以降に、令和8年4月1日現在の氏名への変更届を提出している場合は不要です
- ※添付する画像ファイルの縦横サイズは、6,000ピクセル以下にしてください（画像のファイルのプロパティ画面や詳細を開いて6,000×6,000以下となっていることをご確認ください。）
- ファイル名には「\」 「/」 「:」 「\*」 「?」 「"」 「<」 「>」 「|」、外字や絵文字などの特殊文字は使用できません。

ファイル容量

- 他の添付資料を含めて合計9MB以下

ファイルを選択する

## ⑰顔写真

<p>⑰顔写真</p>	<p>受験案内 5 ページの「3 提出書類」に従い、「ファイルを選択する」を押下し、顔写真をアップロードして提出してください。</p> <p>なお、ファイル容量は、他の添付書類を含めて 9 MB 以下にしてください。</p> <p>※ 指定された規格に適合しないものなど、受験写真として不適当なものは差替えをお願いする場合があります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><b>顔写真 必須</b></p> <p><b>必須項目</b></p> <p>以下の項目を満たした顔写真を添付してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 上下逆転していないもの</li> <li>• 出願前6月以内に撮影されたもの</li> <li>• 正面・無帽・無背景であるもの</li> <li>• 前髪等で顔の輪郭や目元が隠れておらず、はっきり写っているもの</li> <li>• 受験時に眼鏡を使用する場合は眼鏡をかけて撮影したもの（照明が眼鏡に反射したものは不可）</li> </ul> <p>※ファイル形式は、「.jpg」です。</p> <p>※受験写真として不適当なものは差替えの写真を提出していただきます。</p> <p><b>サイズ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 顔写真の縦横比率が 9 : 7 となるようにご調整ください。</li> <li>• ピクセル数は、縦710ピクセル、横550ピクセルを目安としてください。</li> <li>• ファイル名には「\」 「/」 「:」 「*」 「?」 「"」 「&lt;」 「&gt;」 「 」、外字や絵文字などは使用できません。</li> </ul> <p><b>ファイル容量</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 他の添付資料を含めて合計9MB以下</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; text-align: center; margin-top: 10px; padding: 5px;"> <p><b>ファイルを選択する</b></p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; width: fit-content;"> <p>「ファイルを選択する」から、顔写真をアップロード。          ※ ファイル形式は「.jpg」です。          ※ データ容量は他の添付資料を含めて 9 MB 以下です。</p> </div>
-------------	---

## ⑱職権修正の同意

<p>⑱職権修正の同意</p>	<p>司法試験委員会において出願者情報を確認した結果、入力内容の誤り等を確認した際に、職権で入力内容の修正を行うことに同意する意思表示するチェック項目です。空欄の場合、入力エラーとなります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><b>職権修正の同意</b></p> <p>下記にご同意いただければ、チェックをつけてください</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <input checked="" type="checkbox"/> 資格管理団体側で登録事項の変更を検知した場合に、職権修正することを合意します。         </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; width: fit-content;"> <p>空欄の場合、入力エラーとなります。</p> </div>
-----------------	--

## ①⑨申請情報（出願者情報）入力後～申請情報の送信

### ①⑨申請情報（出願者情報）入力後～申請情報の送信

職権修正の同意後、申請情報の入力内容を再度確認してください。  
内容に誤り等がなければ、「次へ」を押下してください。  
必須項目の入力漏れや入力内容に誤り等があると、エラーメッセージが表示される場合がありますので、正しく入力されているか必ず確認してください。

「次へ」を押下後、以下のとおり遷移しますので、画面に従ってください。

- 1 確認コードの入力画面が表示され、通知先メールアドレスに「確認コード」が通知されます。  
※ なお、マイナポータルの利用者情報登録において、メールアドレスを登録済みの方は、本画面は表示されません。
- 2 申請情報（出願者情報）の入力内容の最終確認画面が表示されます。
- 3 申請の同意（個人情報の取り扱いに関する確認事項及び国家資格等情報連携・活用システム利用規約に関する同意）画面が表示されます。
- 4 電子署名の付与（マイナンバーカードの読み取り）画面が表示されます。
- 5 申請情報の送信完了画面が表示されます。

※ マイナポータル操作マニュアルの「3章 マイナポータルを使う」（05 国家資格関連の手続に申請する-国家資格の登録・各種申請-）の「14:確認コードを入力する」～「18:申請を完了する」も併せて参照ください。

（外部リンク、<https://img.myna.go.jp/manual/03-10/0228.html>）



②⑩受験手数料納付	
-----------	--

以下の納付手順に従って、納付期限内に、受験手数料として**31,000円**を納付してください。

◆ 外資系企業に就職したい

1 出願手

※ 出願手続の申請後、マイナポータルの「やること」に「決済待ち」と表示された申請情報が出てこない場合は、司法試験委員会に問い合わせてください。

マイナポータル 国家資格

ホーム > やること > 出願手続 司法試験

## 出願手続 司法試験

決済待ち

2026/ /20 申請分

期限までに決済をしてください。

申請ID

申請先  
国家資格システム

### 申請先からの連絡内容

出願手続の申請を受け付けました。

決済情報・明細

決済金額  
31000円

受験手数料

決済区分  
国庫金

金額  
31000円

金額に誤りがないことを確認してください。

決済情報

決済期限  
2026年 月23日

支払番号

支払種別  
Payeasy

納付期限は、以下のとおり出願手続の申請日によって異なりますので注意してください。  
【申請日が、令和8年3月30日（月）以前の場合】  
申請日から3日後の午後11時59分まで  
【申請日が、令和8年3月31日（火）以後の場合】  
一律、令和8年4月2日（木）午後11時59分まで  
※ 受験手数料を納付して決済済みとなった時点で完了となりますので、必ず期限内に納付してください。

決済する

決済情報を確認後、「決裁する」を押下してください。「国家資格の各種手数料・税お支払サイト（KOKO PASS）」画面に遷移します。



## ②⑩受験手数料納付

### ②⑩受験手数料納付 (続き)

#### 納付手順(続き)

- 2 「国家資格の各種手数料・税お支払サイト (KOKO PASS)」の画面に遷移します。初期画面において、「お支払方法を選択してください」と表示されますので、「ページ」を選択し、「お支払方法を確定する」を押下してください。

**国家資格の各種手数料・税お支払サイト**

本サイトは国家資格の各種手数料・税のお支払を行うサイトです。  
お支払方法を以下から選択してください。

**推奨環境**

提供するWeb画面について、推奨環境は以下のとおりです。

項番	端末	ブラウザ(※1)	対応OS
1	PC	Microsoft Edge 最新版 Google Chrome 最新版	Windows
2		Safari 最新版 Google Chrome 最新版	macOS
3	スマートフォン	Google Chrome 最新版	Android
4		Safari 最新版	iOS

※1：安定版メジャーバージョンリリース1ヶ月後よりご利用いただけます。

商標について

- Microsoft Edge、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標又は商標です。
- Android、Google Chromeは、Google LLCの商標です。
- iOSは、Apple Inc.のOS名称です。IOSは、Cisco Systems, Inc.又はその関連会社の米国およびその他の国における登録商標又は商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Safariは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

前の画面に戻る際は、画面上の戻るボタンを押下してください。ブラウザの戻るボタン及びショートカットキーによる戻る操作は行わないでください。

**お支払方法を選択してください。**

**ページでのお支払**  
☐ ページ

ページを選択の上、「お支払方法を確定する」を押下してください。

**お支払方法を確定する**

## ②⑩受験手数料納付

### ②⑩受験手数料納付 (続き)

#### 納付手順 (続き)

- 3 「ご利用に当たっての注意事項」が表示されますので、内容を確認の上、「上記の注意事項を確認しました」にチェックし、「同意する」を押下してください。

1
2
3
4
5

### ご利用に当たっての注意事項

本ページは、株式会社NTTデータ（以下「当社」という。）が運営する、国家資格等手続に係る税及び手数料（以下「税及び手数料」という。）のページーお支払手続き情報発行専用ページです。

ページーとは、日本マルチペイメントネットワーク運営機構が提供する取納サービスで、国庫などの取納機関に対して税金・手数料・料金等の各種料金をご利用者様が操作する端末による依頼にもとづき、ご利用者様の口座から支払うことができるサービスです。お支払いの手続きについては、ご利用者様の責任において実施ください。

本ページはオンライン方式（取納機関からご利用者様に通知された取納機関番号や納付番号等のお支払手続き情報を、ご利用者様がATMやインターネットバンキング等の手続画面で入力して支払う方式）のみ対応しています。

本ページのお手続は、ページーに必要なお支払手続き情報を発行する手続です。本ページのお手続完了時点では、お支払は完了していません。

本ページで発行したお支払手続き情報を用いて、ご利用者様自身により金融機関でページーを利用したお支払（以下、「ページー納付」という。）のお手続を実施ください。ページー納付のお手続完了後、税及び手数料は、国庫に納付されます。

税及び手数料のページー納付に当たっては、「お支払期限」が設定されています。この期限を超過している場合、ページー納付はできませんので、予めご了承ください。「お支払期限」は本ページ同意後の申請内容確認画面に表示されます。

ご利用に当たっては、下記事項を全て確認し、同意の上でお手続を行ってください。なお、本ページで同意いただいたご利用者様を、「マイナポータル」にて同一の申請IDで、国家資格等手続に係る申請をした申請者と同一人物とみなします。申請IDは、国家資格等手続に係る申請をマイナポータルにてオンラインで行う際に申請ごとに払い出される18桁の番号で、本ページ同意後の申請内容確認画面に表示されます。

#### 御確認事項

- ##### 1. 本ページのお手続について

本ページのお手続完了後、お支払手続き情報（取納機関番号、納付番号、納付区分及び確認番号）が表示されます。これらの番号等は、納付を行う際に必要となりますので、印刷又はメモを取るなどして保存してください。

お支払手続き情報の発行にあたっては、ご利用者様の「カナ氏名」を入力いただく必要があります。この「カナ氏名」は、ご利用者様がページー納付を実施する際に、金融機関の手続画面に表示されます。

本ページのお手続完了時点では、お支払は完了していませんので、金融機関でページー納付のお手続を実施ください。
- ##### 2. ページー納付のお手続方法

ページーが利用可能な金融機関のATMやインターネットバンキング等の手続画面で、本ページで発行したお支払手続き情報を入力し、ページー納付を行ってください。

ページーの利用方法について詳しくは、[ページーのホームページ](#)を参照してください。
- ##### 3. 税及び手数料の納付日の扱いについて

「ご利用者様が金融機関でページー納付のお手続を完了した日」が、税及び手数料の納付日となります。
- ##### 4. ページー納付ができない場合

本ページ同意後に表示される「お支払期限」を過ぎた後はページー納付のお手続はできませんので、ご注意ください。

その他、本ページでページーに必要なお支払手続き情報を発行後、ご利用者様自身によって金融機関でページー納付のお手続が実施できない場合、金融機関にご確認ください。
- ##### 5. お支払方法の変更に関する事項

本ページでページーに必要なお支払手続き情報を発行完了後に、ページー以外の支払方法への変更は行うことはできません。
- ##### 6. 個人情報の取扱いについて

個人情報の取扱いについては、本ページ下部の「プライバシーポリシー」をご確認いただき、内容に同意いただいた上でお手続を行ってください。ご利用者様が「同意する」ボタンを押下した時点で、当社はご利用者様がプライバシーポリシーへ同意したものとみなします。

☐ 上記の注意事項を確認しました  
※お支払いいただく場合には、上記の注意事項をご確認の上、チェックボックスをチェックし、「同意する」ボタンを押下してください。

内容を確認の上、「上記の注意事項を確認しました」にチェックし、「同意する」を押下してください。

決済手段選択に戻る
同意する



## ②⑩受験手数料納付

### ②⑩受験手数料納付 (続き)

#### 納付手順 (続き)

- 4 「お支払内容の確認」画面で、表示された内容を確認し、「確認して次に進む」を押下してください。

お支払内容の確認

お支払内容をご確認ください。

申請ID	[Redacted]
支払番号	[Redacted]
申請名	司法試験 出願手続
申請受付日 (年/月/日)	2025/11/25
お支払期限 (年/月/日)	2025/11/28
お支払金額	31,000円
お支払金額内訳	
納付情報 (国)	
内訳名	納付金額
受験手数料	31,000円

注意事項に戻る 確認して次に進む

- 5 「ペイジー支払情報の入力」画面で、【カナ氏名】欄に氏名を全角カタカナで入力し、「入力内容を確認する」を押下してください。

ペイジー支払情報の入力

お支払者様のカナ氏名を入力してください。

申請ID	[Redacted]
支払番号	[Redacted]
申請名	司法試験 出願手続
申請受付日 (年/月/日)	2025/11/25
お支払期限 (年/月/日)	2025/11/28
お支払金額	31,000円
カナ氏名 (全角)	(全角)

(例) コツカシカクケツサイ  
※金融機関やATMでお支払い時、お支払画面に半角で表示されます

申請内容の確認に戻る 入力内容を確認する

## ②⑩受験手数料納付

### ②⑩受験手数料納付 (続き)

#### 納付手順 (続き)

6 「ペイジー支払情報の確認」画面で表示された内容を確認し、「確認して次に進む」を押下してください。

## ②⑩受験手数料納付

### ②⑩受験手数料納付 (続き)

#### 納付手順 (続き)

7 「お支払手続き情報」画面が表示されます。表示されたお支払情報は、Pay-easy (ペイジー) で納付する際に必要な情報ですので、画面を印刷・保存するなどして、内容を控えてください。

※ 本手続完了時点では、納付は完了していませんので、「お支払情報」をもとに、御自身でPay-easy (ペイジー) を利用して、納付期限 (お支払期限) までに納付してください。

お支払手続き情報

この時点でお支払いは完了していません。

下記のお支払情報はペイジーによるお支払いに必要な情報です。  
お支払いが完了するまでお手元にお控えください。  
お支払情報をもとに、お客様でお支払手続をお願いいたします。

お支払情報

収納機関番号	00100
納付番号	[REDACTED]
確認番号	[REDACTED]
納付区分	0000000000000000
お支払期限 (年/月/日)	2025/11/28

申請情報

申請ID	[REDACTED]
支払番号	[REDACTED]
申請名	司法試験 出願手続
申請受付日 (年/月/日)	2025/11/25
お支払手段	ペイジー
振込先情報	法務省
取引内容	司法試験受験手数料
カナ氏名	テストタロウ ※金融機関やATMでお支払い時は、お支払画面に半角で表示されます
お支払金額	31,000円
お支払金額内訳	
納付情報 (国)	
内訳名	納付金額
受験手数料	31,000円

ペイジーでのお支払い完了後に、再度本ページにアクセスしますと、お支払いが完了していることをご確認いただけます。  
お支払結果が反映されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

本手続完了時点では、納付は完了していませんので、「お支払情報」をもとに、御自身でPay-easy (ペイジー) を利用して、納付期限 (お支払期限) までに納付してください。

表示されたお支払情報は、Pay-easy (ペイジー) で納付する際に必要な情報ですので、画面を印刷・保存するなどして、内容を控えてください。

## ②⑩受験手数料納付

### ②⑩受験手数料納付 (続き)

#### 納付手順 (続き)

8 納付手順7の「お支払手続き情報」画面で表示された情報をもとに、金融機関のATM、インターネットバンキングで受験手数料をPay-easy（ペイジー）を利用して納付してください。

納付後に、マイナポータルから本サイトにアクセスすると、以下のとおり、「お支払手続き情報」画面上に「お支払いは完了しています。」と表示されます。

お支払手続き情報

お支払いは完了しています。

**お支払情報**

収納機関番号	00100
納付番号	XXXXXXXXXX
確認番号	XXXXXXXXXX
納付区分	0000000000000000
お支払期限（年/月/日）	2025/11/28

**申請情報**

申請ID	XXXXXXXXXX						
支払番号	XXXXXXXXXX						
申請名	司法試験 出願手続						
申請受付日（年/月/日）	XXXX/XX/XX						
お支払完了日（年/月/日）	XXXX/XX/XX						
お支払手段	ペイジー						
振込先情報	法務省						
取引内容	司法試験受験手数料						
お支払金額	31,000円						
<p><b>お支払金額内訳</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 80%;">納付情報（国）</th> <th>納付金額</th> </tr> <tr> <th>内訳名</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受験手数料</td> <td>31,000円</td> </tr> </tbody> </table>		納付情報（国）	納付金額	内訳名		受験手数料	31,000円
納付情報（国）	納付金額						
内訳名							
受験手数料	31,000円						

上記のお支払内容をご確認のうえ、本画面を閉じてください。

「お支払いは完了しています。」と表示されていることを確認してください。

「KOKO PASS」では領収書が発行されないため、必要に応じて画面を印刷・保存するなどして、内容を控えてください。

本ページは、お支払期限から7日を過ぎるとアクセスできなくなりますので、注意してください。

⑳受験手数料納付  
(続き)

納付後、マイナポータルの「やること」から「進行中（処理中）」と表示されている申請を選択することでも、決済状況を確認できますので、決済済みであることを確認してください。

納付後、マイナポータルの「やること」から「進行中(処理中)」と表示されている申請を選択することでも、決済状況を確認できますので、決済済みであることを確認してください。